難工事を

仕遂げたのであ

のであった、確して北南北総連線 のであった、確して北南北総連線 を財験さする地震線の頻談による

藍腐は工製約二百五十萬国 ・地蔵麻線を結ぶもので、

たものであるが、是が北線のクロードものであるが、是が北線は本年五のであるが、是が北線のクロス線は本年五のであるが、是が北線のクロードを受いて、

れたものは地法から以北二十五 の内外、とかも附近一帯が密林地 であった顕像から常に興暖に懈 がをれた。

あり、しから附近一帯が密林地 されたものは拉法から以北二十五 れたものは拉法から以北二十五 北ハルビンまでの臓能でこの臓能には延 さまに濃燥から着手したものでこ の工事は上述のものに比ずれば、 の工事は上述のものに比ずれば、 の工事は上述のものに比ずれば、 の工事は上述のものに比ずれば、

一の民族のそれである、即ちその一つが東 一の民族のそれである、これは何れ の完成のそれである、これは何れ の完成のそれである、これは何れ

S

を紹行したが、式に残酷する交通 | 時列車で鑑賞北側にいたり、十一| 近0棟の一部拉濱線はいよー〜完 | 代理村上理事、その他軍部民間代 | 二時から三棵樹共同事務所におい近回線の一部拉濱線はいよー〜完 | 代理村上理事、その他軍部民間代 | 二時から三棵樹共同事務所においた場合にから三棵樹共同事務所においた。 高級線線 | 時呼海線との軌道連絡式を行び十二

けふ三棵樹驛にお

ルビン市旅客際ごして更に三裸樹のハ約三キロの地転にあり、同線のハ

方面から注目されてゐたものであ

なほ三裸樹驛はハルビン郊外

な開通式

酷寒と匪賊出沒に

悩まされた難工

市長式設は左の如くである
耐長式設は左の如くである

祝辭と式辭

林滿鐵總裁祝辭

超スピー

ドで完成

發に多大の貢献をなてここを終東されてゐる、共同致表を行つたが、總工費新三丁丁

私をようことを約束されてゐる、本鏡道の前途は實に洋々たるもので全線の假營業は明年一月十日總工費約三千萬圓、北滿と北朝鮮を結び、更に濱北線と連接し滿洲國の經濟開經工事はこの程完成、十六日無事空通武を挙げたので、滿洲國交通部、滿藏同時に十六日午後二時を騙し左の如き一起設工事を講真の昨年八月測配同年十一月から建設工事に着手した三十十八

續行す
拉濱線は十二月十六日軌條敷設を終り濱北線と連接し得るに至れり

引續き尚殘工事を

キャの抗濱線型総工事はこの程完成、十六本の抗濱線型総工事はこの程完成、十六本線が満洲国からその建設工事を講真の昨年八月

姓長二六五キロ

、工費三千萬圓

月假營業開始

(刊日)

昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 整武 村本 人刷印 地番一冊町園公東市連大

社報日洲滿社會式株所行動

満鐵の 吾等の覺伍

次に七年度における警察成績は 整架收入二億四千五百九十四萬個 整架收入二億四千五百九十四萬個 圓、益金四千八百六十八萬九千圓 前年度に比すれば収入五千 りまずから、一寸御紹介いたし 数字に関し面白い指数が出て居 もいこさ、思ひます、並に禁業 ちいこさ、思ひます、並に禁業 七十九萬五千圓、益金六千五百五 百八十四萬六千圓、支出三千八百 極道について、その収入は一億三 一百八十四萬六千圓、支出三千八百

所長感謝狀 道式が攀行された際、 満鐵總裁 十六日午前ハルビンで协選等の解

たんですな。大きな奴かい?

然種じの様が逃げ

彼は沸き立つ血の緩感さて、秋山かすに喉喧しく跳発してゐる間に

感謝狀ご金盃

建設局長式辭 mbe等ふせるは本職の最 が行するに當り、來賓諸 を得るせるは本職の最

由來北滿の地寒雲共に凜烈地勢事に着手とたるものなり事に着手とたるものなり不工託を受け昭和七年六月か以て工託を受け昭和七年六月か以て工 濱線驛名

器に滿洲國政府が國内治安の確 選和の完備な企圖せらる、や吾 道郷の完備な企圖せらる、や吾 然立に産業經濟の登達の爲め機 社場 が竣功式ル舉ぐるに至りたるは 本職の最も光榮 さする さころ 本職の最も光榮 さする さころ 本職の最も光榮 さする さころ 三棵樹(ハルビン)間二六五キロ十六日正式開通を見た物選線拡張 七八一米の各縣名は左の如くで三棵樹(ハルビン)間二六五キロ

家、周家、平房、孫家、三棵樹大 不安、小城、六道镇、四家房、 上營、小城、六道镇、四家房、 上餐、小城、六道镇、四家房、

駐日蘇 積極的 動開始 線路係主任

任は一兩日中に左の如く正式要表新設保主任および甲村英城氏の後 通数々道部工務課には今回更に線 務課線路保主任を命ず 加養喜一郎

『上海十五日愛國通』須磨っま記官 須磨書記官後任 藤野嘉一郎

レごし静脈化?かなる

砂糖さへあった。 こさ、某國には驚略線などものる 愉悦なのはこれが國策線である

凱旋の勇士

本及び検送の内部を一

現狀ど

林總裁講演要旨(四) 来募集株式は八百萬株の八年十月三十一日際和八年十月三十一日際和八年十月三十一日際の八世界集株は飛歌同上、金額

割であります、この内政 記覧でありますが、約十 かさ時しますで、これと

つて監視の限な光らして居る、 記に反してはならないのでありまない、そして同時に又滿洲國の頁 監視の眼を光らして居る、監 ・ 列國は依然こして晋々に向 そして同時に又滿洲國の資

綾子がけたいましく配て来た。

なく盛り上つた胸の激り、しなや をしたかの戦事は来た時から飛こ をしたが、そ ではか教験子夫人の白い郷足や

かな身のこなし等に吸ひつけられ

奥様、奥様、大戀でござい

でも一人でも人手があった

洲チフスと妻!! 瘡痕は の血煙の中を逃れて初 の血煙の中を逃れて初 の血煙の中を逃れて初 ででなるない。

0

いえ、それには及びません

協力一致克く地勢の破験兵期の協力一致克く地勢の破験大事の進步に全力が傾注し殊に太平嶺の隧路楽態後の職に耐へ工事の進步に神速の技能を振び起工後僅に一年餘にして全線二百七十二軒の開通を見たる大調が起工後僅に不会性の功績測に顕著なりのでして整然でる光調を放つものほこでといるに、で表している。と表すに深まなる感謝の意を表すに深まなる感謝の意を表すに深まなる感謝の意を表すに深まなる感謝の意を表すに深まなる感謝の意を表す 極て甚大なり。総建設に努力した各議の業者に総議兩國の國防經濟上に及ぼす所。総建設に努力した各議の業後には要路にして之が敷設の選進は日には通承電を養したが、同時に同変路にして之が敷設の選進は日には通道は南北流洲を連める重一名を以て現地から膨胀大臣その他

を整と要すると共に更にハルビを変けた論に業者左のかし、 第一二届最名川和、第二二届最名 第五二届鈴木梅平和、第二二届最名 第五二届鈴木梅平和、第二二届最名 和、第五二届鈴木梅平和、第二二届最名 工届最名川和、第八二届忠島 い 大和、第五二届鈴木梅平和、第十二届 大和、第五二届鈴木梅平和、第十二届 大和、第五二届鈴木梅平和、第十二届 大和、第五二届鈴木梅平和、第十二届 大和、第五二届鈴木梅平和、第十二届 大和、第五二届台、

下にはつきり感じて「2000年でまれられるた。そして三十個でか四十かんでかさいる中で

のしまつた後端を、和服の補地のきながら彼は彼女のむつちりで肉 夫人の後に思いて築山の方に行

小學教員は何處合行へ

物された滴血の手記。 惨劇の恐怖を語る手に

とた夫人の繋ぶるに咽喉を続られて終言を思ひ珍べて四十も半に終

を証明る!!

愛の書簡集『頭琴

一能は美霊の眼を以て事われかしさ」の講演を終ります(了) ■ たにないます、これを以て私 を近めてなります、これを以て私 を近めてなります、これを以て私 をがって、使館の遂行に置る蒙悟 をしつて、使館の遂行に置る蒙悟

和 ―ごうしたのですか? と 上に掘って中の物を留って売籠の 上に掘って中の物を留って売籠のの

見て下さらない、大事なものがは 夫人はすつかり慌て、了つてる 何處かの徳麗

の内容を今 等の覚悟」を述べまして、

かり呼じてゐるりで 1 1971 名で 音々は影響の前縁の地漏洲に在つに落ちざるの職信主無概さがある ものは、奉公の一念に

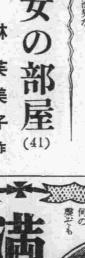
つて母國の期待に背いてはならなかり用してゐるのであります、響

中央公園に高く様える表記塔を中央公園に高く様える表記塔を中央公園に高くのであります、流っては漏り私に撰らず、よくことがに誓ふのであります、流っては霜り私に接らず、よくこの地に在るものであります、流って目に觸れて、神氣の更張するな覺えるのであります。

じます 大糖の御連縮を得ましたこと、協 きにつけ悪きにつけ、器々の一郷 実験態まに好成織であることの、一あります、卸ち中外の耳卧は、良 業験態まに好成織であることの、一あります、卸ち中外の耳卧は、良

滿鐵正副總裁

ないから心型はないより情権者株主な不安に







別冊家庭遊戲全集

大佛次郎氏の「樹氷」。 吉田松二郎大佛次郎氏の「樹水」。 神田民樹氏の料川乱歩氏の熱作「黒い虹」村井弦鴉川乱歩氏の熱作「黒い虹」村井弦鴉川乱歩氏の熱作「黒い虹」村井弦鴉所であた。 神田民樹氏の大衆小説「道中女仁義」江戸はの大衆小説「道中女仁義」江戸は、長谷川の大衆小説「道中女仁義」江戸は、長谷川の大佛次郎氏の「樹氷」。 吉田松二郎大佛次郎氏の「樹氷」。 吉田松二郎 なその要の形れた数であらうとは。

の階層を張り了せるものではな の壁像な生活で、こうてい繰り程 のではないだらうか 大家の夫人で然も慶場なので計判 であんなに騒ぎ立てる等がない。 し、類に獲物ないごり廻して、此方に背を がない。 一外に退出したら歌出です。 一覧を家の中に追び込まなきあ。 さ、門番の爺に云ひつけて庭にさ、門番の爺に云ひつけて庭に 権つ飛びに黄傷の圏木の中に飛び、人々の近所く足荒を伸く おう 吉 新に縁るであらら印を祀った父弟で おった。しかし交響の胤二・・一七 新に縁るであらら印を祀った父弟で 事中に音響した女様の胤二・・一七 のステップ、良心栄養の胤二・・一七 別形生理 女の生

M関係の調整に 聯大使乘り出す 我外務首腦部ご交驩 十六日午後一時半季内、某悪低電 八時三十分大連港々外 齋藤首相參內 人連港々外着の豫定

本部主事)着任疾沙のため十六 本部主事)着任疾沙のため十六 日市内各方面脈訪 十六日午前七時二十分着列車で

期代すべき満洲国交通網の一階 北浦の新猷院、抗濱線開通。 0 0

もさり云つて。

夫人は原口の處で奇々とならい

捕りつこありきせんよっ

北級自部線お陸で動脈硬化?シ にでも入らうもんなら、全く事だっだからな、そ奴が新聞記者の手一名門夫人の秘密が聴感しさ

秋山は暫く腰をもずて、

るご誰かからの地文で く捉へたら何か者のて、

十七日午前時

六家子の隧道

職、珠河、電子駅の接乗物は大部に入るが、その他双城、呼城、艦の機力下

本を画され流さが公平に続いつい本を画され流さが公平に続いて日本海の各港は略四百八十キロの振本海の各港は略四百八十キロの振 新線を經由するさ、運動は半分以間は南流の終三館も高い、それが

最も惠まれるハルビン市民 眞價發揮するは明年冬から

十六日ハルビンにて 神藏特派員發

0

神房だ、ハルビン油房の豆粕は全りして待つてぬたのはハルビンの

酸で二十八戦の海底が飛三伏楽したが、楽電は蘇いも、前途会く総楽駅 を動かか、るも、前途会く総楽駅 生きかへる、海津の倉庫は一萬三

てゐた滿 井一等書書記でかるな製ふのではな 特には本定であるが恐らく新伝者 を迎へることなく、現在の儘、金 を迎へることなく、現在の儘、金

定等から推測して本際がの方針であるた 市師車燃業者を関連引き を記しては燃業開始に際 さしては燃業開始に際 本年度盟 鐵路總局 業の 細胞を結成し

けふ正午記事掲載解禁

幸设

共產黨

齊檢學

明く街の神士を叙取る等、市内 整備してあたのは全部世辺等の 形態であるが、その手段たるや 常に兇器を所持してある如く装 常に兇器を所持してある如く装 のである

常安寺坐禪會

単輝台を十七

人は無事だった

國際列車の遭難客談

人の奮戦

要島すみ子の難やかな銀票の後に 中の赤裸々な告目 生の赤裸々な告目 生の赤裸々な告目

に酸金して整備製育に繋ずる機能に動きして整備製育し、大場製物局長し十六日午前十時三二宮被職製しは十六日午前十時三二宮被職製造は十六日午前十時三

栗島の自傳小説

警官に感謝狀

日曜日

渺口、水上、旋順各響終點高等筋は大海動を開始も同日午後三時より一穴蜿蜒に着手と一味全部五十歳及滑年朧垣撒位せること判明し十月二十五日大連地方法院井鵬檢筋電指揮の下に大連、小臓子、沙沙河口緊終點に身候引郷を受けたるを以て沙河口緊終署に於て取識の結果大連、旋順各地に多數の驚較部三名な檢壓し意に同月二十日大連の驚鵬停者三名を檢壓せるが大連に於て檢壓とだる三名は所能。本年十月七日東天憲兵隊に甲國共産縣奉天戦委憲真○○○なる者自首したるに依り東天城内に於て無本年十月七日東天憲兵隊に甲國共産縣東天戦委憲真○○○なる者自首したるに依り東天城内に於て無

赤い魔手を伸ばす

でく、ボスター、電際ビラ、立電にしたる窓年会 新年宴会 駅舎 にしたる窓年会 新年宴会 駅舎 を開きて現實式並に方電金を能す では、ボスター、電際ビラ、立電

日龍C'Sの飯の野殿七人組を逮捕 工事選生れ大黒像C'S京城生れ村 北海選生れ大黒像C'S京城生れ村

は合同して同武官の関系を受くるというという。というとは一人の男子生徒並に許訓生徒より大連運動場に於て在大連中等

日零下一〇新義州零下五 順零下六 新 京零下一五 順零下六 新 京零下一五

金百圓につき百二十二圓十五錢 今日の小洋相場(時年) 街の野獸七人組

ゆう

ベー網打盡給

の石田侍從武官は十八日(既報十在滿部隊に聖旨傳達のため來滿甲 七日は變更)來連同日午後二時中

北西の風晴

タ

十八日に來連

天気予報

| 対魔太郎CTと同鈴木兵一郎CTと職 | 智能とた | 哲地の中村奥太郎宅に踏み込み精 | 北海道生れ大黒修CT

連市委員

調に渡らせられ、御慶事は陛下には御經過引織き御帳

來る二十五日から元旦頃迄

十日から二十五日頃の御事

日

白雪を蹴 けさまた勇士が着連 9 ,凱旋行

職職に凱旋した。この日早朝より二つの凱旋行をむかへるため、降り積つた税職を吹きあげる滅したが、横いて午前九時半には熱河の聖戦、北浦元齢に像動を建てた第30種の勇士000名が めかけ縁んな触逃を行つた、国に同部隊は十七日午後三時九番バース出戦の御用船で内地へ誘還の答『窓真は雪の街頭の凱旋兵』 風かおかして多数の市民がホームに



一慶事は一 - 五日頃かと拜察

下賜品

人賞して満洲見物

カ

から娘さんが一人旅

ス襲撃人質

博満鐵館で

救療患者に

近霧底伊隆等邦談の結果二次記目と乗ってゐたが、最が最も御繁成申上でべき御 **呈后陛下御經過御順調**

原患者は七百八十三名である の何沙汰を拜受した、本年の強い の何沙汰を拜受した、本年の強い の何沙汰を拜受した、本年の強い の何沙汰を拜受した、本年の教

の揺瘍で満洲へ行くもので二十五一ンシス・ロビンソンさ云ふ二十二

型め十五日から大栗に認切 てある此で型くも緊張して なるが、塚原伊馨・摩定な さ共に異ら御醫成申上げて り坂田、梅林寺兩助産婦等

療士の凱旋行ニラ、歩兵大尉山森友吉氏 凍つた観の空無なついてけき鏖賊にい撃 安維持、沿総守備の低務を思名の勇士は十六日午前六時二 外指定學夜)入學者選抜方法に關助東州內中等學校(官公立並に在 中等學校 學期の成績と共に おいて考査及び身體檢査を受けるさきに限り第一志望の學校に互が旅順大連の同種類の學校に互 至志願者に筆答試験

一、學業成績 一、學業成績 本、尋常科第六學年生及び同卒 本、尋常科第六學年生及び同卒 添付すること 添付すること

後の情況を 典田時計 位までごし第二位を四捨

年。市 を変える # 6000 A 時計 指環

14の結果(百點法に で小學校の比率成結(比 関値な定む 関値は尋常小學校第六 の最も平易なるものと の最も平易なるものと

一、ち帰科得點、席次、總點、八、成績に百點法による はさしその分については缺っること、同成績のものは「な」とは「極機別さし何年中何



買物は 福引附大賣出し中の

等である 響である 響である。 でも、 できる。 でる。 できる。 できる。

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

御歳暮にクリスマスに 答 用 機眞寫 具身裝

適品 工細甲鼈 石 資

常義、お買上金一個以上に幅引券進呈…… 常品一等制業債券百周二本以下一六七〇本

銀

床錫

品屬金

器鍮貞

刀剃レバ

計器置器品器

特価に十一八圓 最新のスタイルにて仕立上りの品 元今、景品福号附級末大賣出し中 動型 ブルオ ダバイルは英國製ラ 地ク

催主課業產而連大 遼東百貨店 五分の現金割戻を致します………期间中御買上げ高三拾円以上に達しますれば あらゆる。御用品を網羅して 思な切った・・ 年末は迫る 全店を挙げて 特別大安值数表

金品よりも温い カード階級への贈物 善き隣人。C方面委員の話 はれつほく排うかけてせらめることがあってはないことである、またりもてはならのことである、また郷佐飯に配って必要以上に教理がないは役々にもてよく眠く者はないまでからしてあるため配布に乗られて深にあつて恋情な者がある。

0

よりは標を 機よりは働、働よりは 心を興へて何處までもこちらから 相談相手さなり友愛さなつて先方が飛ばい、お重力を介せて高上するのを信係さしてゐるつもりです

大連神社々頭で

祝賀式ご互禮會

※ボカート院級者に直接間接、交に がカート院級者に直接間接、交に がたれつ場合、からいふ報接であた 今…社会の実際地の私共の友人 かったいましたことを述べてみますに ないました。

大連市の非常時迎春

て に接着を要する、それより郷艶飯 かき舞へる、飛龍海電泉は飽くまで野で に接着を要する、それより郷艶飯 かき舞へる、飛龍海電泉は優勝師 かき なる、飛龍海電泉は優勝師 かき なる、飛龍海電泉は優勝師 かき なる、飛龍海電泉は優勝師 なる、飛龍海電泉は優勝師 なる、飛龍海電泉は優勝師 なる、飛龍海電泉は優勝師 なる、飛龍海電泉は優勝師 なるのでが集かれた たって また するが私地方面を良は飽くまで野

る大阪の方面

御贈答用に

平型三分計 1圓30錢 棒狀一分計 1圓50錢

東京日本橋區本町四 發賣元 邊井合名會社

軍刀外裝製作

進四虹

町三堂

手は連鎖街

各店が争競的御奉仕で大賣出

潔

Paotou Rug.

Peiping Carpet, square ft., ¥1.50—3.50 Tientsin Carpet, square ft., ¥1.50-3.00 Tibetan Rug. square ft., ¥1.70-2.00 Ninghsia Rug. square ft., ¥1.70—2.50

square ft., ¥1.70-2.50

えんだのが三人、膨下には何さなのが三人、部屋の入口で十手をふりわげた部屋の入口で十手をふりわげた

(290)

魔話三三



六四四四章·目丁二學達浪

話子店 換店 浪速

掛

三八七六日日

帶止

鑑賞會

右希望者は履懸書特参當方二階等移所まで至急お出で下す 小店員(十五歳より十七歳位迄)五 でおった。員

年末年始の休暇利用 上海.青島視察團

12月30日 1月6日 金60圓 100名 12月23日 發着費員切

大連案內所 3715·4713 伊勢町 電 話

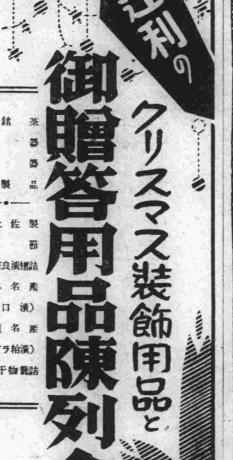
ジャパン・ツーリスト・ビユーロー 汽 船

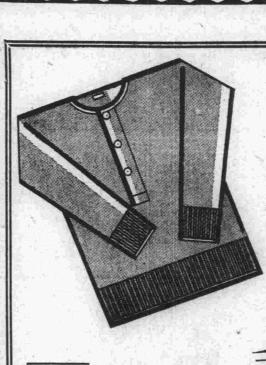


お餅でよい

正月をお迎へ下さい

四七七六





御贈答に

浪 華洋行特製

福さつで純毛メリヤス | 五・00 二0・00 三 大・00 二0・00 三 ○ 四・○○ 四・五○ 五・○○ ○ 八・○○ 九・○○ 一○・○○ □ ○ 三○・○○ 五○・○○ 六○・○○ □

衣 八〇・〇〇 供價

を品い良もりよこど く安もりよこど

して居ります、何卒御用命の程顧ひ上げます。 して理想的な品でございます。帳箋された優秀品が最低質が以て御用命を承るために大言、準備 食用第一で緘惑のよいメリヤス肌変は日用必需品さして最も愛用されて居りますから、御運物さ

明日は『同情義金デー

御來店の上御用命の程偏に御願ひ申上げます。何卒御同情の御思召を以て明日は早朝より賑々しく

CONTINUE OF THE PROPERTY OF TH

の町速浪

開取 千 兩 機 | 中四日 引公開 林泽行集飾 店(青雲楽)職八八二四番店(火山道)、職九八八八番

迎春の お部屋を裝ふカーテン 又賀客のためのテーブル掛 今年の流行品取揃 御贈答にも好適 (只今。福引附大賣出し中)

大連市主催

加盟店

(商品券) 一

☆縞コンピネーション 七十五銭より 一 州 ・ 銭より 一 側 十 銭

十天シャツ山八十銭

女生キング肌衣 六十四銭より子供羽毛毛皮ショール 六十四銭より三風五十銭 三十五銭より三風五十銭

名名名

お正月のお餅は林洋行で

水產界 🖰

邦漁の飛躍的膨脹

記錄破りの業界成績

滿人漁業に比し

時は此の法律で貿易管理迄も行ち話を開いたが、今日の様な各ら所な器を持つてゐる事が必要である、為替管理法制定の常見關係では我國さらて過さの貿易關係では我國さらて

以及一年回顧

は八割、アチは戦に二十八割増さ 佐然暗盛に、春の輸市場事業もな 佐然暗盛に、春の輸市場事業もな

隻、外内地よりの出版

日

化聚、離工省では資易管 の製化さ共に我國でも 必要が呼ばれ外移省で 日登國通過各國間の質

に関する調査研究を進めてる 機構であるが、関税行政の主務 機構であるが、関税行政の主務

貿易關稅戰の

對策確立から

關係法律案を來議會へ提出

高橋藏相決意を語る

骸炭大量生產

計畫頓挫 本溪湖に於

機大した響で銀行取引を通じ画際行さの撮影により更に一段範疇を
行さの撮影により更に一段範疇を

ある

民團も参加

星野商工課

關係各方面に

中理事長談

コロン

小異を棄

金融界に一歩を踏み出した。

北鐵運賃値下と

國幣建實施强調

日滿代表ル局長に要求

無疑の承認でいよくい を見たことは鴻鏡さして を見たことは鴻鏡さして 最初から優先二割補償 最初から優先二割補償さ で今でも壁りばないが、

事試の感態を叩けば 事試の感態を叩けば 今回減變が輸入組合の生みの親 今回減變が輸入組合の生みの親 今回減變が輸入組合の生みの親 のたこさによって本問題の解決 が見るに至ったこさは誠に欣快 に堪へないさ同時に滿緩が在滿 形商振興のため減心誠意奢處さ れたここは組合や組合員のため

しめる、各縣へ署には縣分舎を 等平官、屬官、各局科長なごを 管で借款金の認定及び借款額の 査定を行ふ、更にこの縣分會の 下に縣商工會の役員及び準會員 中の希望者を以て組織する借款 會を設け、同會員は借款人の適 否の査定認定及び擔保品の評價 をなし又中銀さ協議の上借款額の を定をなす、以上香定の結果 の発定をなず、以上香定の結果 少であるが、主なる原因に大豆相外であるが、主なる原因に大豆相の 中四百花前旬に比しば一萬花の域 の域 其包雑粟 籾高 大 調 製 豆 た の 知 し と

低資問題解決

鮮銀貸付を開始

東南 世別の主対 製心 誠語 養養 さころで、また鮮銀合型の北め 事務的取扱を越えて は表心動能に堪へない、更に は表心動態の措置に出でられたことは表心動態の措置に出でられたことは表心動態の第二、第三の問題が發 して頂いた関係を方面とも極めして頂いた関係を方面とも極めして頂いた関係を方面とも極めして頂いた関係を方面とも極めして頂いた関係を存着されたことは今後の第二、第三の問題が發 せんた場合に於ても心量く感じ なさころである

歳末に朗かな財界ニュース

出

ル民態も参加すること、なった

大法について研究を取れてもたが、一、**貸出手續**借款希望者は方法について研究を取れてもたが、一、**貸出手續**借款希望者は方法について研究を取れてもこれを認ってもこれを認ってもこれを認ってもこれを認ってもこれを認ってもこれを認ってもこれを認っても立れたが、民族部に対い、出す、伊保品のないものは縣商工会の音具十名以上の連環保置なった。

「**貸出に関する監督**四、利率月利七厘四百萬個なつた。
「**貸出に関する監督**四、利率月利七厘四百萬個なつた。
「**貸出に関する監督**四、利率月利七厘回百萬個なつた。
「**貸出に関する監督**四、利率月利七厘回百萬個なつた。
「**貸出に関する監督**四、利率月利七厘回百萬個なった。 大、賞選方法 貸出日より立木日 大、賞選方法 貸出日より立

「本楽湖登」本楽湖集職公司では 「一クス焼ー素の復活を記載中であったが、保健上悪終響が加に織み、こ 一クス焼ー素の復活を記載中であったが、保健上悪終響が加に織み、こ 時間遺を中止すること、なった。 為替協定成立

これからは

資産 信用の足り

高田商議會頭談修衛人交響より問題繁選まで陰

欣快に堪へ

奥地筋の賣に 大豆軟調

活

20

に対し、豆粕は邦商買に堅心則、豆粕は邦商買に堅心則、豆粕は邦商買に堅心期は大豆は奥地筋の賣り

充分要求に應する

に従きないさいふのではない、 たど大蔵省の方針によって食出 ただふのみである、金融組合で は全財産を駆けて擔保に供して は全財産を駆けて擔保に供して

古田鮮銀支配人談

はないよく、近日中に貸出 決まれ、いよく、近日中に貸出 決まれ、いよく、近日中に貸出 か見るこさになったここは在滿 中小商工業者にこつて非常な喜 びであるさ共に我々運動に携は つたものさこてもやつさ責任解 除さなった譯で欣快に堪へない 低資の趣旨に鑑み組合員に於て も大いにこれを活用し、更生の も大いにこれを活用し、更生の でを駆げられんこさをこの際特 に希望して止まね

日印命

宣商X まで

最終的決定を見ん

□ 大豆は奥地筋の現物 大豆は奥地筋の現物 で 大豆は奥地筋の現物 で 要年この、油房五〇で 五豆は三井二五〇、覆隆一四〇三菱一五、比來二五、日清四〇、豐年三〇、油房五〇で 五百五十軍の大手合あり、近來稲れに見る數字を示し歐洲向輸出の隆盛振りが鍵にれる▲輸出の隆盛振りが鍵にれる▲輸出の隆盛振りが鍵にれる▲前に退る源率の六百箱の町が 「豆油は震源率の六百箱の町が 「豆」という。

三阿波共同汽船

世界市場に於ける

日本品壓迫問題を解決

外務當局の重大決意

日印會商終了後に於て着手

1、水圏中には久し振りりスマス米暖のためカルりスマス米暖のためカルがに全さるものさみらりかりません。 水池に食物

まった。 ・ 本美の中央は ・ 本主要の中央は ・ 大元安で常市も強さみをする ・ 大元安で常市も強さみでも ・ 大田でもりに来國のインフ ・ といるがは を主いるが ・ 大阪和場よがは ・ 大阪和場よが ・ 大阪和場な ・ 大阪和の ・ 大阪和の

田楽高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚 出来高 三萬枚 上、海 大阪三品は各限一個万安 に寄つたが引は富中一、二個高さ 引練り常市は氣楽薄で見送る 上、海 大阪三品は各限一個万安 上、海 大阪三品は各限一個万安 上、海 大阪三品は各限一個万安 上、海 大阪三品は各限一個万安 上、海 大阪三品は全限一個万安 上、海 大阪 芸術 で見送る 別様のた あも アト 買物なく デリ安 た 迎る、投機筋は アメリカのイン フル酸行見越しにて 那先物に 依然 フル酸 で 1 日本 で

中、邦人の漁獲上場高は五百三 表職で日助新條約の起草が、 解り別表に見る如く市場取 ーの澤田代表より外務省へ、解をに於ける邦人勢力は腰篩 【東京十六日養國通】十五、解別人の漁獲上場高は五百三 表職で日助新條約の起草が、 解人の漁獲上場高は五百三 表職で日助新條約の起草が、 解人の漁獲上場高は五百三 表職で日助新條約の起草が 最終訓令案に基づき米だ。 一、四緒布権人割富率九 一、四緒布権人割富率九 東に増敷する事 4

際旅でやつさ

打が出来、

でどんなものであるが相談に呼紡、鐘でとる材料が乏した大株、大 を好けながら四地 も好けながら四地 ものもあるが相談にの活躍 の五分間ごいふこ の年未韓尼の活躍 に足る材料が乏し とのもあるが相談 であるが相談 がとしなるものであるが相談 がとしてあるが相談 がとしてあるがればいる。

止安高寄 値値値値

七〇二元二〇七〇四元七〇〇元元四〇

上海標金

・輸入組合の

◆…由來理論さいふものは鑑歎的 はいくらも緩和無節の餘地がの なさ見える、滿籤も戲歌ら自然 なさ見える、滿籤も戲歌ら自然 を触く送風持らて騰らなかつた ち、この問題も結局は決裂に了 つたらうさは瓶瀬に離らなかつた ち、この問題も結局は決裂に了 でたこさはこの際において特に とたこさはこの際において特に とたこさは下から無から 臓神を楽してよいから知れの。 の要素に應じて確ご製着教養食 の要素に應じて確ご製者教養食 金を出てこといから豊野 金を出てことから。豊野 金を出てことから。豊野 金を出てことから。豊野 金を出てことから。豊野 金を出てことがある。

補償條項の

船は十一月末現在で線敷九十五隻

大連魚市場仕向地別取引

配常一

うさして居る、これで省民役服が

五東新銘

四八枚 四八八十二六四 銀 四八枚 1、八八十二六四 銀 四八枚 1、八八十二六四 大大阪 高船出収 中前十時出駅 はるび人丸 はるび人丸 はるび人丸 はるび人丸 はるび人丸 ですりいいカラー で表別加丸 で表別加丸 で表別加丸 で表別加丸 で表別加丸 で表別が十二月太日 一二月太日 一二月太日



「麻・安・産地銀同事、青八分一高、富市は宮隈五、六

麻袋昻騰

綿糸强保合

木米大連棘語則公園長三八八
大連軟語甲四五

日日日 香港廣東省 第山丸 月日日 香港廣東省 華山丸 十二月太日日代 理 店 大阪 商船 株式 建支店 医帕头 一月 十日 大阪 商船 大阪 商船 大阪 商船 大阪 商船 大阪 高船 大大連支店 電話四一三七番電話四一三七番電話四一三七番電話四一三七番

東京期米 東京期米

| (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1 先 限 三美 三类 三类 三类

銀塊ス片に合計 倫敦銀塊、ス片に合計 同、先物、ス片に分言 間、先物、ス片に分言 経質銀塊透留比に分字 デナコンダ 西州公分 米日為替 亜州二仙の分の 米日為替 三州公公山 米日為替 三州公山

先 限 15/10 15/20 15/21 15/21 15/21

++

限 新伊 大明 新伊 大明

陸軍新軍刀台覽

東アナニー 東アは本日製造木部で開発機長 東アは本日製造木部で開発機長 で息車敷置百パーセントのも ので息車敷置百パーセントのも ので息車敷置百パーセントのも ので息車敷置 陸軍の新

「東京十六日登國通」近く登表 の選軍異難で歩兵三職隊附参謀 本部鉱務の歩兵大尉秩父宮雍仁 あるこ連れ承る

秩父宮殿下

品進出に

はえる

リビアでは職監調査験の提出した

る中央は右連名通電をもつて対伐 大民政府討伐の命令を下すべく連 人民政府討伐の命令を下すべく連 人民政府討伐の命令を下すべく連 名を以て中央に講顧せしめたさこ

が、谷将領でも態度素で

は東介在氏の密 の振撼である を素え切られの ため参加せざる旨中央に傳達さ 外 が表表して第四次中全 の状めつへある 會には山西よりは提出原項なき が移委員會に對して第四次中全 の状態である

後任さして起用するに決し懸膝首。横極的支持でなす意同が述べた後任さして起用するに決し懸膝和職公使を 業貞順は駐皇童の戦動に断し使は時朝さ共に絆住を申出にので り、各幹事より質問も出て記録をは、東京十六日養國通』出郷駐来大一覧會の活動する經過につき継続

り、各戦事より覧励も出て濫觴を対しては、各戦事より覧励も出て濫觴を対してするの運動に對し相談とは対しない。

電選

格安品

散會と行

り上げ反對

市商會も當局に陳情

るさころのつた、よつて外称後で は直に米國政府に對しアグレマン は直に米國政府に對しアグレマン 駐米大使館参事官武富敬彦氏が 駐米大使館参事官武富敬彦氏が

東 と昨日代表を設金局市業部市政府 と昨日代表を設金局市業部市政府 を要請する事となった一方市融 を要請する事となった

矢田公使後任

大山法務部長

滿電各

營 業

電氣會

酣

大學生さわぐ

彈壓に憤慨

に緊ਆすることに内定した。後任 部長大山立雄氏は陸軍省建築所長 東京特響十六日繋』 関東軍法務

を報告するにめ十六日午後二時甲

本紙夕刊共十六頁

滿鐵社員會

南滿洲電氣株式會社

松田氏首相訪問

パ事件和解

國政府

魔金支擲を受けない限り駿億年賦した、職者無理臨ばドイツより賠関政府に對し難来駿儼不擁通告を

【ワシントン十五日發國通】ベル

姿見せぬ討伐請願

カマキール十五日養國通 南米 説いては戦野会権を含み世界常野 がいては戦野会権を含み世界常野 をからたが六十五キロ がの生分を変形したが六十五キロ はいては戦野会権を含み世界常野 と決定した

齋藤 駐米大使內定

レマン請求手續

北支將領煮に切らず

ーツの産業神經

在獨邦商對策を講究

決定す (東京士公登</br>

一個

一個<br

日本政府に實行を期待

直後であるからこので成立つてゐるもの

本品進用の原因でして歐洲港画が 本品進用の原因でして歐洲港画が が治抗等な中止し共同防禦の手腔を イツの邦人取扱業者は財策を協議 これに まらんさ できださ 意見一致しての 時期 本の 手腔を はまった しん これに まらんさん これに まらん これに

スペインで白熱狀態

果京縣着、出迎への記者にフォン・ベルクセン氏は十一六日後國通】新駐日ドイ

日本人を含まず

新任ドイツ大使語

いてゐなかつたが最近安備な確安。は更に英佛等の策勝ある極極であいてゐなかつたが最近安備な確安。 さには熱化せんさもつ、あり今後の受験を表しまれるので英國のドイツ系、東京十六日登画通》音末スペイ が輸入されるので英國のドイツ系

辛茂

神るさいつてゐる、併し國策達 中るさいつてゐる、併し國策達 中るさいつてゐる、任心國策達 中るさいつてゐる、また滿 鐵 が 同 故 默 つて ゐ る 本 が、好い 加 減 の 氣 休 めを 自ら 云 へ ば 改 組 数 が、好い 加 減 の 氣 休 めを 自ら 云 へ ば 改 組 で はないか、ま か 色々デ で はないか、ま か 色々デ で はないか、ま か 色々デ で はないか、ま か 色々デ で もあるがすべて後日に明瞭さ て その場合の製造なり石炭なり の個々の食社の場合の製造なり の個々の食社の場合の製造なり の と も 解 せ られる

「マドリッド十五日愛國道」スペーチャコ問題の仲裁を規定せる和解

對米戰債不拂

聲はすれる

フランス通告

ン内閣瓦解

進出な助き後顧の優を絶つて北上 東京な示さんさしたがこの形勢を 見た第三インター及び露園大使ボ ゴモロフは上海に中國共産繁設立 に職像外人を搭製し機整館に中國 に職像外人を搭製し機整館に中國 に職の外人を搭製し機整館に中國 に職の外人を搭製し機整館に中國 に関係外人を搭製し機整館に中國 に関係外人を搭製し機整館に中國 に関係外人を搭製し機整館に中國 に関係外人を搭製し機整館に中國 に関係外人を搭製し機整館に中國 に関係外人を搭製し機整館に中國 に関係がある。

重ねて要望

書談得のため 一驚地にあっ 一驚地にあっ

交流ラデオ受信機1934年

三十日以内に生じたる真空管の自然

月賦販賣の御相談に應じます

日本製四球式

胡氏上京を

オス首相落選

増資の目的を

する案は禁物

を の 共産 原 の 所 し こ な す に は 攻 す 同 監 を 指 の 大産 原 へ ら る 、 軍 事 所 に は 攻 す 同 監 を 指 の 大産 度 の 施 し て 価 起 を 着 が 大乗 産 変 冷 な 質 。

心を に対しソ職より東資金及

上京後 滿鐵正副總裁談

後面に松井抵土を管脈に訪問して欧細問題に願する溝籬側食器の報告をなしなほ二十日の總倉における遊説方針について誤解を求める林總裁拓務省へ 【東京特電十六日登】滿鐵改組問題は十六日正訓織裁の入京によりいよく~甲央に移つた、林總裁に着

■ 【東京十六日登画通】棟、八田正副總裁上京により浦鐵・改組間、聯に中央に移されるが棟總裁に相當決意・「東京十六日登画通」棟、八田正副總裁上京により浦鐵・改組間、聯に中央に移されるが棟總裁に相當決意・

政府に重大進言

林總裁拓務省へ 『東京特電十六日聲』消滅吹組問題は十六日正訓織機の入京によりいよく~甲央に移つた、梯線艇に着の形勢は最も注目せられこれ等の關係から年内に成案を得ることは鍵底至能と課題される。 一般では 現地家を報告すべく陸軍はこれに募き急速に散譲した上關係各省との間に協議會が開かれるが二十日の株主總

年內解決は困難『東京特電土八日發』欧組問題のため關東軍に出張中の陸軍省滿家斑秋永少佐、平井非計は十八



頁二十共刊夕朝

所 行 發

地番一卅町圜公東市連大

內政會議一

次回會議に農村對策案提出

に載る。改組

先づ拓陸兩省各個に

現地案再檢討

愈よ大量建総

日鼻がつく事略確實 來するが如

一般に大阪に対応

相語る

でこれに獣に常果者側は「中島出産」と関係を関するで観光流できれる問題で、電影の、場所縁起問題、電影の、場所縁起問題、電影のできれる問題できれる問題できれる問題できれる問題できれる問題できない。

日蘭民間協議

岡田代表語る

『ペーク十五日数國通』日職常報 者會議のために認地に來た同田代 者會議のために認地に來た同田代 表は左の通り語る 和關側の料きで來た、成案を得 の編業競争は非常に有利に選ん の編業競争は非常に有利に選ん の編業競争は非常に有利に選ん

會 スーパー七球式

▽ 第 ▽第 二 回 一回 到 五

大 百 量入 臺 賣 荷△ 切△

艦に

議會に提出には充分間に合ふるので懸ちるととなるが、先經来邀廳殿、谷巻事覧等東上密路者に指飾し既に中央現地間に相當諒解あるものと如く來改組案に不滿を持ち陸軍首腦部は改組內容が中央の改組原則と著しき差違ある時は概能時たを放出案に不滿を持ち陸軍首腦部は改組內容が中央の改組原則と著しき差違ある時は概能時形を疑日着京の平井主計より報告されるので感覚は真に既然に発手されが気でを持ち事務能局能が終いる影点で拓務省が国東京十六日登画通り現地決定の演纂欧維定は拓務省には本日上京の林、八田正副總裁から陸軍省には明

政府に一任するに決定した

意現する。赤

立定く際工会では新協定調印機備 に出席コーリン首相も帰席もた。『大阪十六日養國通』目印金融成 さ、なほ一行は寮藤公使の午餐

對日偏見から

携帶旅行用

交直兩用五球式

佛露の接近

軍事的同盟を策す

財的援助

御贈答何き 品揃

官民協議會

當業者側意向纏らず

十七日午後三時實永山丸出帆

凱旋の勇士

申

斷 然 好 評

大衆が、左傾右向、紛々と彼の如き體沃な資源な句機

雪の古林國道 同道局にて続いた続きつゝちつ 高く地々たる回道にドライアするもの多も(高属は回道をドラ でする自動車)

行し、之にて貨幣法に第一 行し、之にて貨幣法に第一 さゝなつたのである。而して現在、此 さゝなつたのである。而して現在、此

帯筋質な数

がおるしく

を見るに演洲に於ては従来金利 既に本行繁架方館の概況に就て 地助館の供給に努力して居る。

のり、その除裕の捻出者は經濟のた普遍させ得る除裕が必要で

乙た十年二十年の量時に比す

運が一向民衆の間に起らな

勢に蹂躙されて來たのだ。その登離の芽生えが紹えず政治の大

切言すれば

しては排斥嫌忌の勢を実鋭

民情を逆用させ得る缺陷が、歴

つた民衆の事情を透視すべる

*的交渉の連續であって、

は、常に政治外交とい

形の動向な微奏するに足る。 の多さな傳ふるが如き、民心無

にあるが、

さ、質力の活用に関する自由さ

個人的經驗からいつても、吾

められる。切言すれば民さ民さ

利を知つて而らこな関却して居

題發生後の省民などて、避職再の移住籍な刺戟と、殊に副建問

大月二十五日の食融に於て金留換がその間壁或は経文書事件あり融画民の連維 たが電質に関する融画の表に於て金留換 がその間壁画は経文書事件あり融画民の連維 たが電質に関する融画の表に於て金留換 の場がはく見え るであらうさ葉似さ 親善阻害紛爭

除去懇談

ででする此等指触に出してエフ大使は二十一日日職に関し十四日夜のロシア大使は 一大使は二十一日日職協会とは北級交渉局面 の定例交融会においてユレニエフ 大使は二十一日日職協会を でする此等指触を揺き日縁周交渉局面 にする此等指触を揺き日縁周交渉局面 にする此等指輪は北級交渉局面 にする此等指輪は北級交渉局面 にする此等指輪は北級交渉局面 にする此等指輪は北級交渉局面 に対したが、ユレニエフ でするので、ユレニエフ でするので、ユレニエフ では、エフ大使館が、ユレニエフ では、エフ大使館が、ユレニエフ をする此等指輪は北級交渉の を記したが、ユレニエフ を記したが、エレニエフ を記したが、エートでは、エートで 「一提示せる北京政治・職行に願するに、提示せる北京政治局及殿间氏が譲渡部である。 取扱方針 殷同局長提示

情にコ、ベルシャ、アフガニスタン、の要求さん管む質言整領を可決して、本君平氏の際會の都に次いでトル・動像で配謝、アジア民族の様互に谷公会繁で配かれた、常年郎民様、アジアの解放、アジア民族の様互に谷公会繁で配かれた、常年郎民様、アジアの解放、アジア民族の様互にコ、ベルシャ、アフガニスタン、の要求さん管む賞言整領を可決した。 本君平氏の際會の都に次いでトル・動像さ盛調、アジアの自由さ正義の本君平氏の解音の部に次いでトル・動像さ盛調、アジアの自由さ正義の本君平氏の解音の部に次いでトル・大変形、四様に対している。 那側派遣の態踏なし 日本記大駅住入れの為め十五日 体神月に入港の台山丸で来た輸入業計では、10日本記大駅住入れの為め十五日 体代表ピエルバーナード氏語る 品が安くてよい日本品を質はな 中高国の輸入が後半は二百萬個 十高国の輸入が後半は二百萬個 十二百百萬個 十二百百萬個 1 日本品は何によらず で

青年代表大會

民族

十六日日比谷で開

大連市參事會

鴻業公

司の増資は

肛も考へて居た

中澤東拓支店長談

滿博赤字補填

て擔任せしむ

勞働政策 根本改革

察哈爾方面

物情稍落つく

さの事務打合せのた。 東抗支店長中澤正宿

が上京中のさ と乗れて本社 民は傍系漂楽

| 「麻ケ紅機と南京政府かち腰黴の白、水の内蒙古王族は聯合して内蒙珠| 「東大電話」 数哈爾省島珠種泌方

カ委員會の設置となかに選議したが ・ 大日には東京會館に鑑議したが ・ 大日には東京會館に鑑議したが ・ 大日には東京會館に鑑議したが ・ 大子服像、関係各種協議部、貴楽 ・ 大子服像の設置として産業協力 ・ 大子服像、関係を一丸こして産業協力 ・ 大子服像、関係を被訴していた。

蜜柑 百萬梱を目ざし 0 大連市参事会は十六日午後二時西市場経營成人裁出追加強第三次時間に対し、原和八年度市秋戸別割第三次時和八年度市秋戸別割第三次時和八年度市秋戸別割第三次時間に対して、「日和八年度市秋戸別割第三次時間に対して、

人船毎に素晴しい揚荷

人港のはるび

二日うらる丸はかりか

々によつて経験には く、殿い常・十日にい 大変がクッさ数ははは た変がクッさ数はは、 大変がクッさ数はは、 大変がクッさ数はは、 大変がクッさ数はない。 大変が、 勝きの必要し必然が

配電係の手で

電燈諸設備が進める 本年は豊信である。

早々に御註文願上げま

0

お餅

生の

界

各

圆

酒

食料品

静時組織は四億五千四百萬國、日 の増加し、本年上半期に於ける為 の増加し、本年上半期に於ける為

滿洲中央銀行副總裁 山 成 喬 六

株事情の改革に依然事情の改革に依然

滿洲國財界回顧 一年の

大同二

養二厘以上の程度である。 変してゐる。現在では割り日歩二 次金种の低下に努め産業の膨悪に

では特重物に繋するものであるが本は特重物に繋するものであるが本は特重物に繋するものであるが本は特重物に繋するものであるが本は特重物に繋するものであるが本は特重物に繋がるものであるが本はできる。 たのであるが、之が即ら特殊に対して日五十七萬餘風、口敷八萬二百五十七萬餘風、口敷八萬二百七十日の多きに連して居る。城に一手敷のかゝる飲出ではあったが、之により敷はれた農家は遷し點く

大に補助量であるが補助量にあり本行におり本行においてその製造製行 を続けられて居るので昨年開製以 を続けられて居るので昨年開製以 本その準備を終き酬く本年五月に 来その準備を終き酬く本年五月に

各省獨立の既を呈し、時間を

がめて不便 以来為替の 現在では新銀行法に連接して設立。 さは最近銀行法の線形を見れて戦ること、信する、 さい最近銀行法の線形を見れ事で せらた銀行は前述の繁日歌 一行であるが、既脱のもの 申込を受け近く取り開始の運びとなる箸である。 會九、錢莊六四、金融會社二、 るいもの銀行一九、銀城五、路蓋の大津に掘る可きものでほかせら 更に一般金融界に就て特罪すべ

麻袋見送り 綿糸弱保合 月限一九三〇二〇



大連連續街銀座通 中央角 カンノ洋家具店 PART PROPERTY とうしている 日本 電二二二三三

いかる丸の七千 かる丸の七千 なれる大の七千

も事實に示せばよい本天 細明す、さうす

整連(安込三六四○三六四○ 大豆(裸物 出來高 十車 豆 粕 一一七五 一二七五 田來高 一萬一千枚 豆 油 九五五 九五五 出來高 二千五百箱 高 樂 出來不申 4 1五位 大引 Joy of the Tasto 歲末御奉仕 吉例手搗





齿一三七五钴電

年末奉仕 株券亡失公告

▲其の他實用向各種飲食料品化粧箱、樽入の御贈答用品大勉强で配達致します。 邀物用二十四ケ入四十八ケ入化粧肉あります。 の御贈答用品大勉强で配達致します。 の御贈答用品大勉强で配達致します。 廉賣の朝日屋商店

「久方 町 五番 地 電話三〇八七番 地 第三丁目 電話八五四五番 電話 第三丁目 電話九五四五番 電話 1二五〇三番

-**国富**

昭和八年十二月十五日

仕奉末年のたばた

ラマンル 語 語 子 清油油 語 計 米 夏丁丁宁 二三三二一一五十 十 圓圓圓 圓 九八四 三八 五 十十十 世 錢圓錢錢錢圓錢錢

甲上げます種を御心配頂きました唇知諸賢に厚く御禮起訴を申渡され青天白日の身となりました嚴正なる當局の調べにより十二月十三日不嚴正なる當局の調べにより十二月十三日不



情から、二の足を踏むて、宗 の金てに難して、宗 がら、二の足を踏むれ 数意を表する

芽し、如何にしてその途を發見

し日支の國際關係を研究するに

單に國家的政治外交の

数能なおいい。 を記れるは がいまればが、 を変えると を変えると

市中歐人歲末實

内地休會にて

沈年元史

氣乘薄閑散

市が皇軍が間に盡いかうより、時に

はしてその目であった方

金銭基大賣出し

市民に自つて原行することを

市長さん

金光教のこの計畫

れ、普人はこの

時での際、

既の料さ化するであらう、 監明

でんの御考慮を煩はすれてあらう、賢明

◆新聞を見るさ金光数と 各地における急戦を制置するため一日五十銭以上の寄附を集め か一日五十銭以上の寄附を集め りがそのま、そつ

從業員問題

解決次第再開されん

、 満門 茂八 土 三 (樊鵬 金二 萬八 千 三 入計上) 一、 満門 茂人 歳出 漁 第 一、 基本 財 産 繰入 に 協 博 赤 字 補 塡) 「 昭和 八 年 度 大 連 市 博 赤 字 補 塡) 「 昭和 八 年 度 大 連 市 博 赤 字 補 塡)

闘する件(滿

近追加更正の

通り可決して四時半間を関する 歲出歲出線

はいり、 はいり、

日本品大量輸出

近來の飛躍的進出ぶり

P

"

大阪爲替

爲替市場は海外市場の

【東京特體十六日鹽】 吃谷奉天商 庵谷會頭語る

▲近藤壊太郎氏(内務省鷲保局事務官)十六日午後四時二十分数 列車にて新京へ 山田三平氏(速東ホテル専務)

ない 品を買はのさ と切れない英國品に 高税の保護を加へ モロツコから、は き明る◆日本品を

◆現物後場(銀丝) 本 付 大 引 本 付 大 引 本 付 大 引

開東廳辭令 (十六日)

八位 中村

うだ、總裁の後任問

二二 先 五五天 限

リヨ引割五 追引分五

五 延。品 取。引中寄

場

ではこの上ありませんけれど、あ

が、一寸したものでしたらちがつ 家におたのみになる方が安全です。 の要がついてるればしみの た色物の要がついてるればしみの がっすったものでしたらちがつ

の上をトン (吹きあさた乾い かうするさしかはすつかりされ かうするさしかはすつかりされ

クリスマス、お正月 とこれから盛襲が多 とこれから盛襲が多

ガーセを派水でゆるく絞ってしから著でがしている。 かのこるやうでしたら 頭砂米のう でい とかが抜けましたら

揮發油でゴシ(一擦るな

成可く水をお用ひなさい

大抵のしみは下のタオ

一 で しないでそのま、自然に乾かせば大 されるこさも多いでせうが若し郷になりますが若し郷になってもの外出は繋やみぞれでなやまなからまとたら矢端に懸つたり

が 無数率でゴシーへやつてある方が 相密数 養のある 製様でもよごれが 出来た こいつては

おこ色がさめてしまひます。いろ なこ色がさめてしまひます。いろ

揮發油とい

の上に落しトン~~と上から叩き 柄のやうなものに水をつけてもみ 樹帯が関ブラシの

・ 響くしてしまいます。今一つは何 ・ 圏を検索音楽にひろくして色まで ・ といけないのは無暗に燃るここで

クリスマスには、美しくて可愛 りリスマスには、美しくて可愛 しませう。だがしかもそれも御自 しませう。だがしかもそれも御自

は一般五寸のリンネルを一段一式と 四寸に切り、大きい方を、四寸、二寸に偏切って折ります。 二寸に偏切った光端は五分して小 一様人れを作りますから、霧直のや

美しくて可吸

と思はれます

リンネル六寸中、一尺五寸、濃色れるプレセントでございます。色れるプレセントでございます。色いからなった。

(鵝バイヤステ

連「四人人

◆午前六時卅分 ラデオ機楽第二 ◆午前六時卅分 ラデオ機楽第二 ◆午前十時 ショード ◆午前十一時五十分(新京より) 講演「回順ご展望」第三日「滿 別における電氣通信事業の現在 で将來」滿洲電信電話株式會社 總裁山内輝夫

さりしますから土の表館の少し乾さりしますから土の表館の少し乾が枯れないやう毎日一幅館づゝ 一覧が枯れないやう毎日一幅館づゝ

ち騙権旅法で割合に容易に治癒 天性懐張から來てゐるのでした 天性を張から來てゐるのでした

せて聴を徐し撃く警師を迎へな さを見なゆるやかに輝いさせ舌 をかまのやう顔の間に何かかま をかまのやう顔の間に何かかま

るのより型つきの刺繍布を入れた

ればなりません(金子甚厳)

ますから素人の方は買い急がな

灌水 はのまり水かやりす

中の十月頃から毎月一日 ・ き出します、ひきつけの数作時間 さかか二分位しからかし泡をふ ですが、稀に書間理る時は手足 で本人が申します、ひきつる時に で本人が申します、ひきつる時に

やうな自豪があるさいない。 をうな自豪があるさいない。 類によつてはあまり書されない。 のもあります、癲癇の原因は多く 冷寒性のもので触旋溶脈や親のの大灘から神經を背されない。 は非然に治癒がは魅ですが警察。 で家庭の注意によつて養作を戡。

寝早起き、

二つ折財布のやうにつくりまはり

ればよいのであり

さしてはなるべく精神的な刺戯のなあたへのここ、食物も刺戯のなあたへのここ、食物も刺戯のなめたものな臭へ肉食

日

南ぐわかる等です。早く買ってあら色が纏ってをいたやうになれば

雷を包んでゐる

置きますこすん (電がふくらん) 置きますこすん (電がかららん) でお正月までには色のよい香の高い花が吹きます。花が開いたら日常りのよいあた、かい場所に置くこ早く花が吹き切りますから少願。

の十月頭から銀月一回位の割に

きつけを起す

(株子も駆職のやうですもはないかさ思はれます。

間發作の前に本人にひきつけ、又

回位ひ

7

こも

とんでゐる夢が花より

梅の

は六十度位の日常り

だに蕾の小さい

庭

まはりの酸地にある背の取い書語でも生やしたら自然に近い頭白いものが出來ると思ひます(安東盛氏談)

芽出度い新春の前奏曲 松竹梅の鉢植

便船毎に澤山入つてゐます お求めになる際は

に破れ衣薄き同胞思ほゆ物足りてけふなのごけき幸の身

重の窓をも忍び入る冷え

歲末同情週間

時期と出来ないで細様くやせてる るのは開いた時花の輪が貧弱で色。 も悪いから假合書は小さくらみかけた 十度以下の凍らない程度の所におしれば極をなって衝のふくらんでゐるのは四しないで、なってよいのですが既にお求めにしなゴチャ 蕾の機可を押へる必要が

たおきにして極や情はほんのあし、ないで、例へば極の木ぶりがよければ極を並にして穏や情はごく背の低い小さいのを敷本配置するさか、穏が非常によい機ぶりなら標

おりの思ひも通へよきかなそのかりの思ひも通へよきかなその

黒 二十一は直に(た十五)にハネコンでよかつたさ考へます黒(タ十五)日二十五黒(ヨ十五)日(レ十七)黒(ソ十七)日二十一の時黒(レ十八) ミアテて打つの時黒(レ十八) ミアテて打つのです、諸の二十一は少しゆるみました 對局者のことば

♦ 日

-- [2] --

允番初段藤澤 庫之助

に 蚊柑子か春蘭、薔薇草、雪の下に 蚊柑子か春蘭、薔薇草、雪の下

雅致 のある松竹棚が出来

院季大手合戰譜(第八月)

t

も多少高低を設けてこれにお袋のよい石な一つ二つ配し土の表

光七段△溝呂木光治 新棋 二四·四四 六三 八步·步 飛飛歩銀 新 發賣 中 新年號の書籍大附録 全國 この 號 全國金滿家 て分る

「園は四二

金温家大酱附 講談俱樂部」新年號に添へ 全國金滿家
一次古代宗成・音園
大番竹は一世宗統職職の大調査・大番竹は一世宗統職職の大調査・ 全國金滿家大番附 (附全国多額納税者) 野城城 一册で七十錢 を気

●各府縣で一番の多額納稅者は誰か?
●日本一の多額納稅者は誰か?
●日本一の多額納稅者は誰か?
●日本一の多額納稅者は誰か? 全國金滿家の 財產調



書店デオボッ下サイ

小學生間こ

キルクテ 手立楽型 技派者 料組参考 等立考

あげることだ!

一線ニ山ト積ンダ 新年號 學習雜誌

本配回

小學生諸君

面白~テ為テル小學館發行 羅誌

始めて本となった傑作!! 好評嘖々!本全集によつ 既に第三回増刷 p 配本 き天 定價各 明一 圓 丁 者の全傑作を集べ

あ國 4

む!谷譲次 新 夏、华丛 潮 鎖

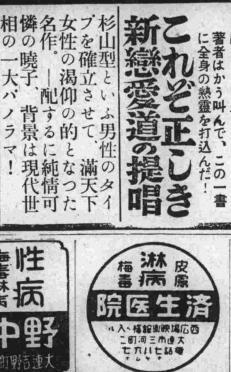
・ 請子の巻、多美枝の巻、曉子の巻 ・ 高の浪のまにくく或は溺れ或は ・ 一 一 ではった。 ・ ではなった。 ・ ではなった。 ・ ではなった。 ・ ではなる。 ・ ではなな。 ・ ではなる。 ・ ではなる。 ・ ではなる。 ・ ではなな。 ・ ではなな。 七町の吉市連七六二三話電

威激とは讀後古

ち

あなたの生活を

を浴びた稀世の名作! 皮 軟 権 性 庸 特 病 疳 病 疳 病





でもない。ほ

戀愛は努力だ!



松年ラデユーム温泉が全てられた「場建設を確認してゐる といふ観念で差別徐遇も受けず、 てゐるので一般市民は斯う の置なく凌る共同浴場の施設。そ から中途挫折したま、今日

と 大花橋第〇〇隊警備司令の指示 大花橋第〇〇隊警備司令の指示

天意を以て王道の

株主總會は十五日午後二時から同一回日本人餃鉄工。『報山』「昭和製鋼所の第三回臨時」製鋼所では建設。

昭和製鋼所

株主總會

撫順侵入の拳銃强盗

一髪身を振して飛びついた塔野根に現場に踏みこむや狐人等は危険に現場に踏みこむや狐人等は危険

助し、 原圏五六十支里圏内九十部村に が完全に分金を設立し、 総主の金を設立し、 総主の金を設立し、 総主の金を設立し、 に対しては が表している。 のが、最近においては

吉林の感じは

京都のやうだ

佐藤司令官吉

脫獄犯人搜查

大格鬪の末一網打盡

心置きなく浸る

側及び被害者側の事實調査中で

積雪を冐して

分會長大會

各機關が參列の下に

大石橋協和會辦事處

俗場が欲し

満鐵社員のでは遠慮が要る

四平街市民の熱望

の調査によっていよく 退宿は地元及び大連取引

本の新看板) ・ の新看板) ・ の新看板) ・ の新看板) ・ の新看板) ・ の新看板) ・ の新看板) ・ の一般の中華全國協會と継続して全滿にトップして「滿洲國安東基督教育年會」と吹稱しさらに全滿の神の中華全國協會と継続して全滿にトップして「滿洲國安東基督教育年會」と吹稱しさらに全滿の神の中華主國協會の統轄下にあるが安東縣城内の基督教育年會では最近節然

誕生した滿洲國基督教靑年會

巾内空地整理の計畫進捗し

郁市計畫

の必要起る

第五千四百五十六平方米の建築を 見て襲脚以上の娯纜を収めてゐる ので明、明後爾年度割の分も計畫 ので明、明後爾年度割の分も計畫 を表する。ここは謎ふの餘地

氷上界の最高峰

全日本スケー

卜選手權大會

機・映畫花形大寫真帖を

富士、新年號の

映畫花形大寫眞帖」は一

御覽になれば、すつかり分ります。

電話行名が資味

共濟寮 電三六六三番

看護婦 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 一章 上崎 三 シ 一次連一下秋町十五番地南所勝 電話〇二六三番

愈よ來年二月華々もく開催

地元安東・躍起の準

方事務所では粉來伸び行く大安泉な敷地がないのである、それで地 れば今後一個の公共的警遣物を建める計計議を今にして樹立しなけ

版大な がすべてこれ等の大きな競物や のがすべてこれ等の大きな競物や

ものは適當

に行際りばつたりにやつて行けば に行いても響情が一般では、 に行いても響いでなるべく早く勝水 でも必要が解感され地方事務所態。 でも必要が解感され地方事務所態。

土地の處理であるで融られてゐると同じく廿五萬地を占むる緊急物ヤードの移転の意場と対立る緊急物ヤードの移転

止株屋退治

長室において

室前長、仕上工電氣熔接工の有料験職工を室前長、仕上工電氣熔接工の有料験職工を破腰専携帯人、係へ申込まるへ

地元株式ブローカー檢擧か

鞍山署 晝夜兼行の活動

れてゐるが

口害 心を 捕って 「大石橋」獨立完飾第○大院は十七日午前十時餐園時側東で、北浦の殿窓中の部隊で共に低いる事でなった、北浦の殿窓で、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の殿窓では、北浦の屋が、北浦の屋が、北浦の屋が、北海の上流り入屋。

出發立守備隊

電影を配がいるからいいたいいませんである 従って終費の大部分は安東運協 の負擔さなるものであるが運協 現在の財政状態ではこれを支出 するここは完んご不可能である をこで運搬では終費の不足額を安 をこで運搬では終費の不足額を安 をこで運搬ではこれを支出 するこことに完んご不可能である をこで運搬では終りの不足額を安 をこで運搬ではいた。

帖で、一見して誰でも味養通になれるので大評判! を高級グラビヤ印刷にして發表した二度と智能い大寫真 響面に最近の素額を添へ、略底、年齢・趣味、出身地等

「富士」新年號は、この 大寫眞帖つき二册で六十錢!!

歌します 数します 数します 数します 変徳街丁目三四六 変徳街丁目三四六 変徳街丁目三四六

家政婦派遣

賣切近し! お求めは一種もお早く!! かません。各書店にあり、



南山麓櫻町六五遠藤電八五八三

女給

連鎖街ミスダイレン整名募集

恩給 利安く最も長く立替

小松家の「まむし」 小松家の「まむし」 大連市信濃町 新北の精力素

名

1 日本では、1 の 日本では、1 の









末警戒の年

邦文 タイピスト短期養成

本 銀 白金ダイヤ時間高價質人中 11 中町四人 大連市像開町三東橋橋前 水島 11 中町四人 大型市像開町三東橋橋前 水島 11 中町四人 大田小口慰 2 大田 11 中町四人 大田 11 中町四人 大田 11 東 12 東 東

得利格諾賓

整度(三十球一周五十段) を では、 一般では、 一球では、 一般では、 一般で

萬

は散下年来特別響成中であるが、 に動うを表する地で、戦智器は を離れてもないよく、第二期の本 を記しもさより銀行郵便展の窓口 に至るまで非番薯取も召集大警成 につくこさになってゐるが、一 につくこさになってゐるが、一 につくこさになってゐるが、一 の本 を記しるとより銀行郵便展の窓口 につくこさになってゐるが、一 の本

奮發

東京 本、八、二風呂付賞三三上六、八賞三〇 能望町 東上六、八賞三〇 能望町 東上六、八賞三〇 能望町 東

第四 の側用は 古野町 一点堂 電七八 丘九番 中書 邦交タイプライター 中書 邦交タイプライター 中書 邦交タイプライター

印書 井文タイプライターの日本 井文タイプライターの日本 井文タイプライターの日本

近江川電停頭 電三10回七番

芝家 楠町五八番地 電三八二

の臨時扱ひ 営口郵便局

●附録―五百二十頁●附録―五百二十頁

牛乳

牛乳 バター、クリーム

謄寫版の御用は

养言亲失論 辞典 第一附錄、吾二十夏。函入書籍)

附第 西鄉南洲翁聯名筆 無便利の十製書舞、何人にも一冊は必要 りゆる新語、新知識、常識がスグわかる。 ・ ボケット 萬能大學者!

聯東

第三東

第三大

加計

調名

筆

安さ、立派さ、日本第一! 安さ、立派さ、日本第一!

賣切れぬ中央なるお草 再び決して手に入らず!

古本 高價買入御報參上 市內但馬町二○ 文 光 堂 市內但馬町二○ 文 光 堂 张連市岩代町五番地 電話七七一四 能 服 堂 塵紅 大三市伊勢町五三拓後洋行紙占

河島ミシン電話六六八四 本書 語病家、リ炎専門家院 演述町二〇一電車停留所西 「東京は適東自貨店」 ・ 電話六六八八番へ ・ 電話六八八番へ ・ 電話六十八八番へ ・ 電話六十八八番へ

神病 策・大學ミッテルの出現 有資力を者呈肥後限正明知内一郎 所述 5小5一月帝國明和證明 5小5一月帝國明和證明 5小5一月帝國明和證明 5小5一月帝國明和證明 御使は富士へ 第二二四四四番 ※連署公認 メッセンジャース 大東市温速町五丁月10八

中乳 バタ、クリーム ※ 州牧場 電話六一三四番 ※ 州牧場 電話六一三四番 ※ サマンチュウ サマンチュウ 専門の大気を

電話六八二四番 地方階局直送 第二臂の難を

療

は郷軍分倉受婦会員其他在住民 時十分着にて錦巻脚に 一同打連れ常口神礼に 工度縮宅した尙氏は軍 整日郵便局にては年末 医日郵便局にては年末 歴中の處除除さなり十六日十二時 一は郷軍分倉受婦会員其他在住民、 整日郵便局にては年末 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一ので十五日午後二時五十八分の汽 一の大田町の大田町で開かって来たが驟頭 一の大田町の大田町で開かること、した即 多数出迎へた ので十五日十二時 一の大田町では郷軍分倉受婦会員其他在住民 ので十五日十二時 一の大田町で開かること、した即 多数出迎へた



金三拾銭増

貸衣 会 日陸町 三浦屋

古着 洗脆師不用品は他店より 日盛町 たじまや電六六〇一番 日盛町 たじまや電六六〇一番 日曜町 たじまや電六六〇一番 登衣 変 郷護州 日後町 きかびや電石型三七番 青青

家政婦療 家 政

性 皮 皮 本 **醫** 院

早川上台 大連市西通九三常盤橋附近 大連市西通九三常盤橋附近 大連市西通九三常盤橋附近 一番

・天帆高級御化粧紙は

三河町 池内 電話八六七

算盤で帳簿

競技の要領

リまず とードスケイチングのカーアの とこ同様多少新に走るのであ

大連氷上競技聯盟

のであるかさ軽しますさ、な

遼西一帶の婦人

四日間の入場料

全部を寄附

新京同情週間の美談

愛國婦人會組織

會長外役員を決定

日

をであらう、四に慰園以来現在に もであらう、四に慰園以来現在に るスポーツ満洲園の活躍こそ内外 の活質して職むべき治暦と言ふべ の活質して職むべき治暦と言ふべ

大同三年の活躍

版を申請するこ共に、外務領文化と に憧憬し観光視察すべく本年四 化に憧憬し観光視察すべく本年四 があると共に、外務領文化と

教育院長王玉生、教育委員出受昌、同 長李玉之、教育委員出受昌、同 長李玉之、教育委員出延 教育局

ダンサー争議

陳謝で解決

に期待さる

め餘暇なく延期中のごころ、

一行の麒麟れは次の通りで

して圓滿なる解洗を遂げた 中一幅より形人ダンサー幅にサー幅より形人ダンサー幅にサー幅に

【奉大】際単地パピリオンのダンサーの臓臓事件は十五日午後観響サーの大変に邦人ダンサ

歳末氣の毒なし

集まる純情の數々

奉天では第二

回救濟

野上大業

州國の國際及極東オリムビックへの邀出運動があった。

奉天地委懇談會決定

何認物便郵種三第)

感々熾烈化す

請願書提出等具體的運動着手

つた、なほその他必要事項を協議できたいたが、おは十六日

教育映畵を上映

石田侍從武官

沿岸縣

原脳溢血の症

謝恩

は耳鳴がする、夜間楽師がでかこる、時々めまいがする、 日発症状の主なるものが振光衰による高血壓を

テン、

銀狐、赤狐、白狐、カムチャツカラ

カワウソ、毛皮裏付外套、皮外套、婦人、子供オーバ、種々、赤狐、白狐、カムチャツカラツコ、アメリカラツコ、アストラカン

荷着

上割引

ショール種々其他毛皮類各種豐富

大山通(三越並) 電話三六五六番

- 電九四七八番 聖徳街寺里三五

リア毛皮商会

要人の日本視察

◇十五日出發渡日

歲末謝恩賣出

#

西

貿毛

易皮

會

御來店の皆樣へは豐富なる在庫品を用意、返品返金御自由と云ふ比類なき

大山通三六、電二、一八一八

責任販賣を以て出來得る限りの御便宜を御計り致してをります

返品返金自由・古帯道具の舩

電話 7543 4379

おこれで、1553年 秋 1554年 | 1554年 |

最も多く襲はると転跡は四生命保険圏の談をきけば本

海貴來の適應症

陳

列

は一般を表現を表現である。

行洋合河 元實發總本日 三八一六四京東普提 三八一六四京東普提

います様御願ひ致します。にお願ひする事になりました、回毛皮諸製品多數入荷致しまし ムチャツカラツコ 全店商品二割引より四割引 五四圓五十錢小 十五五 セ町四四・ なす。何卒御光來の程を御待 が表オーバ 十 元 圓より 力ムチャッカ産及び純シベリカムチャッカ産及び純シベリカムチャッカ産及び純シベリカムチャッカ産及び純シベリカムチャッカ産及び純シベリカムチャッカ産及が一 一 圓より

何卒御來店の上御高覽御買上たので左記の如き大廉價を以 一げ下さ

古山山山

電話八

附錄·掛軸用) もふさはし 帥真蹟

長い歴史の間には、日本で記し、今の中 見悟せよ マゴつく

ある。

選擇自新

値段が下りました・

上海・ブイリップ

一日本人は恰度い

新入荷

RCALDS-ラヂオ・エレクトロラ テーブル型 RE-40

特價 二百二十五圓

最高級ラヂオ兼用電氣蓄音器

バーヘトロダイン五球式ラデオ・音調々節装置の完備・音色明澄 この完備した装置と性能が高雅な小型のキャビネットに收められ てあります

最寄の蓄音器店で一度御試聽下さいませ



信濃

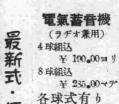
電四一四八・四一四九

浪速町 4810

奉天浪速通 新京大和通 出張所

五十回丁一町泰達京新 丁半へ西灣客警京新 毎〇八一三話電

巻ブ



(は回一第)

る躍肉き湧血

く驚どいあも人軍

超

ス

1. て 頭

痛

を

な

は

す

樂季を

る



機構·音質·分離受信· 受信機 普級品 4球 ¥36.00±9 体裁 高級品スーパー式 萬點! SE ¥190.00 2 7

各球式有り

地带五町茂加天奉 所作製機電線無中囚 所張凹天奉

円

成るべく早目に・・・ 奥地の御注文は

各社

新合成幕賈出に付き 十七日より二十六日まで大あたり福券附ら 五十錢ごとに一枚差上げます 信濃町市場外部 父換會は今だし

電五四〇九番

新型を豊富に取揃へて

由柄へ

第二回注文品入荷、薗切にならの本各地放送完全に聽取出來ます。本各地放送完全に聽取出來ます。

下

新定價二百二十五圓

RE-40



金百五十圓迄

濱爾哈·海上

ŋ

0

יי

!!世界 0

皆様の御試聽を御待ちして居りますo各種多數陳列 蓄音器とラヂオ新荷着に R C A

等一味の驚伏場所を突き止め十五 成然、岩田、磯の三秋事一行は彼 が、岩田、磯の三秋事一行は彼

インチキ物語

満鮮商工録を作成する

掲載料を恐喝

强要す

「新京電話」最近馬販が市内に潜

待伏せて逮捕

馬賊の片割れ

ハルビンにて十六日手島特派員發量調の 日皚々の天地に文明の凱歌高く **拉濱線遂に開通さる** に成功しつゝあるに成功しつゝある

趣、實彈十二

○國幹部その他關係者、日南官民無慮數百の参列をえていて賑やかに舉行された、客車五輛をして紀成された列車に接びまづ渡江霧を出数したが、この日朝来の快感に繋まれて自職を行った「強成された列車に接びまづ渡江霧を出数したが、この日朝来の快感に繋まれて自職を行った日にキラートで継ぎ、蔵に解成日和を越はせるものがあり三棵樹鴨より科學の解を集めて竣工ない、主張でははまる。 の日朝来の快感に繋まれて自職をたる動きの一般的に繋まれて自職をたる動きの一般的に要まれて自職をたる動きの一般的に要する。 これに列車に接びまづ渡江霧を出数したが、この日朝来の快感に繋まれて自職をたる動きの一般的に表する。 機参謀長、魔難○臘長、大村交通監督部長、呂ハルビン市長、滿蹶總裁代理村上理事、森島總動消粉設の幾正をこげたので、十六日午前十時より松花江畔、三棵樹驛にて來饗關東軍司令官通避建徑経たり、幣久國防穀漁」の相望ラット ・大日手島特派員發」市海より松花活躍、三棵樹麻にて来電腦東軍市会館 勝文國防經濟上の櫃嬰大幹線たる物電線は起工以來一年有半の短日月を以て 勝文國防經濟上の櫃嬰大幹線たる物電線は起工以來一年有半の短日月を以て

泣いて返らぬ

主金の横領

削科清算の道で躓く

契丹文化の跡を

受刑六ケ月、浮世離れた刑務所を

日頃より假然業が開始されるが、沿線の文化産業の開發に貢献

振りに娑婆を拜み市内を

大幕生活で多大の收獲を得て

共同で研

満洲國郵便物に

交那の不當扱ひ

萬國郵便聯盟に加盟せぬごて 罪にも不足税を要求

『奉天電話』北平の演滅公所から ても、支那は切手の無いものさ同うに 本天地方事務所宛に「ごうか年質 蝶の取扱ひを落も、不是税ごもて 形は満洲國を承認してならのから 準常な振雲を残るから、さういふ 関連 は、 一次 では、 郵便物に對しても不足の

匪首于占海

潘陽警察で逮捕

南滿で旗揚げ策動中

に於 下三名で、日滿廟軍の大討皮に食 がの大頭目さして荒し種つてゐた | 正の大頭目さして荒し種つてゐた | 正の大頭目をして荒し種ってゐた | 正の大頭目をして荒し種ってゐた | 正の大頭目をして | 正の大頭目をして | 正の大頭目をして | 正の大頭目をして | 正の大頭目をして | 正の大詞をして | 正の大詞をして

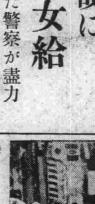
機で防寒具、弾薬等の

製金はしてゐるが、一文 い鳥居龍殿博士は君子夫人、龍文集金はしてゐるが、一文 い鳥居龍殿博士は君子夫人、龍文集金はしてゐるが、一文 い鳥居龍殿博士は君子夫人、龍文集金はしてゐるが、一文 い鳥居龍殿博士は君子夫人、龍文

搜查願

迷子の迷子の 發動船ヤア

・ 正日がより吹きに繋ぎた天骸に に離びされ行方不明さなり、角男まれたが行方不明になった繋動 方では直に第十五一湾域を返して製造をれたが行方不明になった繋動 方では直に第十五一湾域を返し色



凱歌高き船出

の灣頭に

東北健兒に輝く榮譽

今日御職にほふり出されたが行十一次際の父故に身を持ち崩し寒空の

と おさらざる赤城の心に燃える市民 長の疾物後 取 てついた自雪を踏んで甲埠頭前場 我等祖園には に我れ然らどさ集合、縦、縦、縦 の際は再び の際はの波を漂はせ、連鎖前場 我等祖園には の際は再び のの接続の変を漂はせ、連鎖前場 ないのとがを ののはりませい。

偽名で女公

元來ダンス排撃の闘将も重





鳥居博士

記念大會 ました、繋像は十七日午後二時途 中行列を壁と攜津町密安寺に於て がな壁と攜津町密安寺に於て

ータリ





御厳暮としても非常な御歡迎で御座います

小物入にも ・ 対が何にでも向くモダーンケース ・ 対代的な壁、美しい仕上、名はレコード



賣出し不許可煙草の景品付

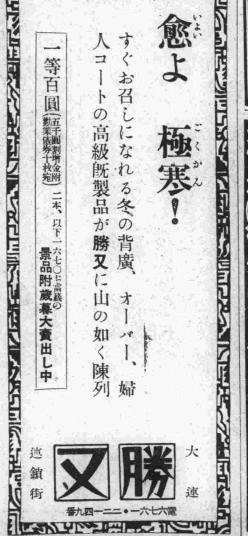
三四森谷東八氏方に届けたころで、本たので同倶楽部では大いに織き、本たので同倶楽部では大いに織き、本たので同倶楽部では大いに織き、 江洋行本店では關東顧學務課、

貧困者に寄附 当 一本人一後、 衣類中古一句 一本人一後、 衣類中古一句 一本人一後、 衣類中古一句 一包を貸困

(本)刀自は十六日朝大連警院で死一中澤家不幸 大連第二中 濟會に五圓寄附申出た 地渡邊大寄附十六日元町八渡邊氏寄附十六日元町八

Xマスやお正月の 景品福引附大賣出し中





半ゑり、満楊、ショール、ハンドバッグ 小旧物類裝分與一切 曹 連百貨店入口 屋

脚を出し動いてるたものと外でに職実を斡旋すること、なつた 戦純に知り合いの妹の姓名で一つたが響では大いに同情を寄せ他 吹雪にが飛んだ - 圓訴訟

片や麗人、片やボー 全食を終り、即念撮影後更に含まる 、後十時過ぎ感食理に脱倉させ、午 、 はは富夜の光景)

十六日午後大連警察司法保護側 で一人の若い婦人が係前に いたいや受取らのである、市内西公園 になったものである、市内西公園 になったものである、市内西公園 になったものである、市内西公園 になったものである、市内西公園 である、市内西公園 である。 が十五日夜學に向ふ途中、 雪の交通事故

立て大阪情を挫折を治四ヶ月の見込 左大阪情を挫折を治四ヶ月の見込 を大阪情を挫折を治四ヶ月の見込 産国

コット

鉛筆

東門 八院随着

国からずさ十五日大連警察保安の司安樂牌香煙は景品付の電出し

係より登買禁止を命ぜられた

人コート 等百

極寒!

浪速町の

業協會主催歲末 +

今日 同情週間に寄附することに致しました 本日の賣上高の五十分の一を滿洲社會事 何卒御同情の御思召を以て御用命の程を 司 情義

日 曜は もうはつてらつしやるの

夫人が少し顔色を變して東京音頭をやりましたがれ、ま

年末の辛苦も知ら

店判捺印に限り型の

利

商

店

流教行育

玩具製造卸

若林金次郎

年末を當込む夜店

沼五福天

服品揃

一今日はご一緒がやなかつたので

押迫る晦日に急なる山海県

一末へ有関マダ

日

さういつてましたわ。小壁校時代にれの壁で何が出来るものですか。年れの壁で何が出来るものですか。年

プロ連は又泣かされる 年末の喧嘩賞典 年末のペーヴメン 年の暮お刺婆も

゚ゖヘ 33

0==

の九九 之は顕純な淋病ではない。淋毒

阪港名問屋室

治

慮なく御相談せられたし

酒色等の関係で再発するの治ったやうでも、時候の製

體毒を淋病G併

単純な会社のオー 一般に単純な様病は少い。淋病 のである。 は、短時は、気味

羧

神にはならぬ。一番注意すべきはが便の厳査である。素人で淋漓を 知るには、小便をコップに採って 見ると米門標のものやゴミの標な それが帯域なのである。素人で淋漓を それが帯域なのである。とんなに たれが帯域なのである。とんなに たれが帯域なのである。とんなに なる。 薬の有 小便の檢査で知れ

り、腰も止り、全快の目的 有効なれば淋糸も減じ、痛 服用である。

日丁三字速浪

3933番

ΔΔΔ を脱げあれ 贈え美しも物でき 何より重寳な なくてならぬ モダン家庭に 化粧品セット 費進便優出物利美中函なで 調合巡



科內 **院医原桐** 一九二四話電





查檢 ゴム長靴

雪に雨に寒さには

品質水位・卸小売

東京歯科医学1 地區 内 宗 電話 22990 衛

「その誘曲つてのがれえ」 「なります」

滿日柳

下萬の富も百圓の本 カタログ 内外女 具 卸問屋 大阪市東區市 本請求する時は本新聞名を記入するこ

にて開店が 一百圓資本 來ます

商店

東京日本橋 河三大阪心齋橋南詰 有田ドラッ

お買取あれる買取あれる質の文字あるものを

て、何等動作用も起さす、心液や一他に迷ふことなく本様を重症も本質が解のが果を動はし、一類三期の一全に原養な化し治療のはやカギ又切らずに服験によって に難休へ辨底し、注目室のが悪のが果を動はし、一類三期の 全に原養な化し治療のはである。 ヨコネカンソは切らずに治

測量機裝圖 朝 用品

服 かそられ

000会社~

ッキング材料

發賣元 泰東洋行

式 店 商 粲 MJ

水 江

(V)

「でも、サボつてゐても趣味が高」 一でも、サポつてるても趣味が高 選見夫人は皮肉に笑った。

「難族、代議士、實業家、教育家「ごんな連中?」

条津雄

我慢出來ぬ痛みなる。

ボーナ

を合理的である。 を合理的である。 を合理的では、手口である。 を合理的では、手間である。 を合理的では、手間である。 を合理的では、手間である。 を合理的できまする。 を含まる。 を含まる。 を表している。 を含まる。 を表している。 を含まる。 を表している。 をまたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をもたる。 をも

誰でも出

16

1-1

「あるるおまへさんかっまだ貼ら

で、子ごもたちに、かけてやりま

ニコラス坊さんは、マントを脱い

な悲しいことがあるんだらう。い つしてこくはしづかな家なのにし

ス坊さんの、大きな濃かい掌があらがのお母さんの頭には、ニコラ

らずさもいいのおやすみなさいし

したさいふのだらう。さん

コラス坊さんは、ポケットから、木靴の音が、夜更けの小路にひび一「この父がなくなつてから、

「ニコラス切さんのマント、重い

「どなた」

もし、こんばんはし

「ニコラスですよ」

家賃」後が、こらどらと明け

三、明治維新の際に動功の多かつ

られたのですか。

ケ條の御警文の中のごれによ

汽館が、雪の中たなんごし、尾を

にでました。

空が晴れてるのに、霧が深くたち

港の灯が盛のやうに。

中下から壁がしました。

「ニコラス坊さん」

「おや、だあれた。そこの子ご

か、風びくなよ」

むたの

H

ニコラス坊さんは、マントをきて

コラス坊さんは、

白い猪のやうな霊が、むらがつて

(R)

今夜のお天氣はし

(0)

たかぶしてしまはうさしてゐま

まで見てゐた本が、

質がかさなってゐたのです。

なきならした娘の目は、飲びでひ 「お母さん、お母さん。

ステキ

かりました。破れた窓の下に、金



雪はまだやみませんで

だまってふってゐまし

ニコラスさいはれて、今から干

ふっては、つもり、つもつては、

朝のおつさめの鐘がひびいてきま

娘は、お母さんの肩にとびついて

よろこびました。

につれられていかなくさもいゝわ

コラスさま

お金をつまんで、子ごもに手わた 「あたしにも、おくれよ」

マントの裾なつかんだのは、女の 木造の家を貼らうさするさ、寂し って、雪がふつてるました。 いつのまにか、月はかくれてしま

男

がさごこほりまして、大晦日には こったおひだされてしまひます。

セント・ニコラスさまのここで のがいさんが、もうちきみなさ のがいさんだいふのは、こののがいさんだいふのは、この

むかふの町につれられていけばい さほりに、今夜、船にのせられて いのですわし しが、あたしが、家主さんのいふ

わたしは、このさほり、老ほれて しまつて、この娘にまで心配かけ お母さ おいでになりました。生きてゐのレギアのでバタラさいふ明に 三百四十二年十二月六日になく はいがりました。そ るあひだ、その町の人たちなか 六百年ほごまへに、シリアの國

小學六年生

大政奉還について、次に答へ 史 で、共處に都と給ふた最初の天 四、我が國で都さなった土地の名

(1)大政奉還さはざんなことで (6)「王政古に復れり」さはざん な變化を三つあげて、その下にその年代を書きなさい。 (2)征韓論 を一人づ、あげなさい。 、 次の事柄に最も關係の深い人

(7)武家政治の續いたのは、凡 次の事柄をあつた順にならべ

た點

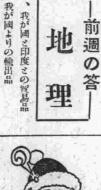
(3)天津條約 (1)五箇條の御簪文を下 1、本國の一部 ミ海外 領地のたものの主なものは たものの主なものは

れないが数点

には大いに利用

使のいつてゐる國は

(1)第一回帝國議會 てごらんなさい。 でごらんなさい。 前週の答



ボルネオ…石油

1、流れがゆるやかである。

した。さころが何か忘れものなし

曜附銀係」あてにハガキでお答へ

ふ人の家の子守むすめは、すぐさ

さい。正解者にはいつものやう

たさいつてあます

の何を忘れたの

たので、皆さん

お待ちかれのサン

サンタちいさん

へが近つきまし サテ、何でせうか 忘れ物。

我が國への輸入品

が考へてやってください。わかつ 市東公園町満洲日報社内「満日日た方は來る二十四日までに、大連 ・ 神臓線が弱市松下町新崎寛優さい たのかしらんさ、そばに寝てぬた たがちやんが突然火でもついたや 毒蛇と一晩 ねんね 明くならうさい

3、多数の大汽船 2、鐵纖及石炭の産地の大部分 名な大貿易港である。 イギリスにあって世界で 機關車の車

つてあるに

洲が割合北によ

七、リバブール

イタリヤ、ロシヤ、トルコ、イギリス、フランス、ドイツ フランスの首府であつて美術 ロッパ洲で我が國から大 ヤにあって景色のよい それと引きかへに本社でご褒美な 常設通知のハガキなあげますからた。大連市内の方には新聞記から いので緩をひいて、今度は次の方 車輪でした。相響らす正解者が多第七十五回の考べものは機関車の 々にご褒美なあげるこさにしまし ください。沿線の方に

大連三浦絹于▲同安水哉彦▲ カサワ・タダシ▲同有村曉▲ る影蛇さ一戦いんいらたわけです 之は感心な

小使さん 代を献金が

お金をためてるました。それがこ 谷さんが代表さなって んご十五側になりましたので、瞬 正月から小壁生たちがすてる紙く 株常三郎さんの四人はここものお職谷関太郎、眞殿輝治、吉田亀嶋 神戸市の稗田小藤茂の小使さんの 「満洲に働いてゐる兵隊さん

珍安米三人リタケウマ

第七十五回の答

楽しみにおまちなさい。 あったむっきをもつてきて、称ちったいっちん家のうらにほして みんなで帯蛇を退冶しました。子 てゐる毒蛇なのです。そのおちた 四十センチほどの蛇が一匹おち の中にの「金はぶ」がまざれ ッしさいったきりたふれてしまひ リグルリさからみついのです「ア つて沖縄地方でひごくおそれられ のです。その蛇は「金はぶ」さい ましたので、家中大さわぎさない

止射を康健

3 明日の精力を創れ 今日の疲勞解消 非常時乘切りの近道!

動布は血液の循環を良くし、新陳代謝を迅速 にして疲勞により生じ にして疲勞により生じ を難出し潑溂たる英 外に排出し潑剌たる英

効主 能治 胸過神 情 吸 等 変 の 痛 痛 痛 定價一五十錢 全國各樂店にあり 筋乳う 肉のち のコみ リウマチス

さいつて神戸のお役所へさしか んであたものなのです。このがら 買ってあげてくださいし ちに、何かあたたかいもので

彩ランエイ

3

有党

下雨で逆に云ふ、此外に雪でも勝

(ウンさつぼめて(ツ)を言ふ為 彩ックアンエイは往々観つて口を

て雨が治語になるが、支

イの様にも説明して有る通りで、

ることは、第三十三課の魚イ(ウ)

次の言葉

即ち口なすにあて 施職「うける

發音上の注意

3

不愛不不洗魚海上海鹹 愛洗放放海不裡海水不 坐澡暑假澡多有邊鹹鹹 船 假 去 魚兒 去

り、赤味噌を漕、鬱油で掛りのばキのやうに一人一切宛に大きく切

けておく

▲牛肉の味噌焼

内なピフテ

その音の末尾に聴いくヌン音が附く

大学の前でたのなっけん。 をよく前でもやらもサッかよく前でもやらもサッかよく前でもやらもサッかよう前でもからもサッかよう前でもからもサッかよう前でもからま物に煮出せる。

関が歌んだかはい をを持つて行く をを持つて行く が歌んだかい

会就伊朝千太郎商舎

穿守

衣

紙上講座

1

(5) 雨合羽()・ (6) レーンコー (7) 長靴 (7) 長靴 (8) 長靴をはく (2) 雲が有る (2) 雲が有る (3) 雨が降りをうだ (4) 外出しない (6) 蝌晶&を持つて (5) 外出しない (6) 網輪傘を持つて

撃の有氣音であるけ

鞋シエ(第十三課参照)

前

週の答

ものでのばし肉なつと

の二字で話

し言葉の患さ

3 3

に 警治さ味の素さ 歌味

少しさして吹きなどめ

合は調子がつかり程に根轄く残す

0

拿す

3

家庭滿

洲語

Ī

天くしょうしょ

3

卅

九 課

シックナ

ヌ子ツ

穿りオア

靴シシェ

3

天へしエクンメ

時です。この點は夏至の反射の中で夜が最も長く、晝は一番短

ハガシテドウスルノマー

ワッテ オカアサン・

午にも遙か南天の空低く太

くにすぎません。

だから

カレンダー

ヲミンナ

マア

デコチャンワラ

火

煮豆のみそ汁

鰯ご卸し大根

(主きらし巻と大根(チャンボン)のうま煮が(チャンボン)のうま煮が(チャンボン)のうま煮が(すき場)のでの支那料理(さついうどん)をいる。

B

生卵と葱のみそ汁

林橋よんちう

たかせ、支

朝

月

具布をかみそ汁

高野豆腐の煮つけ

至の日に向ふでは冬至さいふわけ 要至です。北半球の日本などが要至です。北半球の日本などが要

オショウかツニナル

)

示

ショ

カレンダーがナワナレバ

何分の幾つさいふハッキリ

日

には新年のおよろこびを申上

うになって來ました。

常熱樹を飾つて無限に祝ひ合ふの

主祭さいふ名の名残さいへま

69 SONOE

满锅

る來が春。の上の曆 A陽は は それでも寒くなるわけは? れから戻ります

から地球上の寒暑は日ざしだけに 少し考へるこ變に思けれます。 し るで皆然一層あつさうなものです。さう

冬が至る」と置ん

は誠に配念すべき目です、洋の東になる第一歩が踏み出されたわけです、寒きにいちけてゐる生物にです。寒きにいちけてゐる生物に だからこの日が過ぎるさ一陽來復だからこの日が過ぎるさ一陽來復 西洋諸國ではクリスマスとなり、 れて冬至祭りは次第に飛が辿りれました、その後文明が進むに ないのです。日中のまた をけでは、地球上は大して過ま 至時分のやうに斜に暫く順らし に照りつけるか、斜かひに短時 て日一日さ書間がく長くなり が角の冬の大きな太陽 はすつかり驚き、これら別電が容難した各小歌館へ注意を難へたさうないで歌ってゐた者ばかりあつた事が今度はつきりわかったのです。 に地方のなまりなそのま、書いたものもありました。それで今まで日本の國歌の意味も 廣島の海軍工廠では小學校を立派な成績で卒業した児童だけを百五十名見智職丁さる たちに書かせて見たのです。す

です。従って見たうへの太陽の大です。従って見たうへの太陽の大きの暗れてあることです。

加減より多くなるから、日ましに一きまる分量の方が、夜の冷え込み・温まる分量の方が、夜の冷え込み・ 月のはじめが一

職無疑して再考を表しては重大決意の其他に起こる等とは、本修正者しくは重大決意の其他に起こる等には、大変なは、一日に透過せるを思いて、帝國の正常は、一日に透過せるを思いて、帝國の政治に、中華の修正要望を回説し、一日に透過せるを思いる。 聯盟決議案を内示

一番短い冬至

大連では先づタクシーの値上を皮 佐満金票生活邦人は師走半の鰻上 佐満金票生活邦人は師走半の鰻上 松灰み頭縮鉢巻の種でした 薬馬賞まで値上げく〜の連續、 薬馬賞まで値上げく〜の連續、 薬店局も窓可申請にはこのさ のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、大連では先づタクシーの値上な つては二十弗の最低を現出し、こ野米総替は急襲下落して今日に入 三角地帶討匪進捗

國民同盟結成

同地方民は始めてこれを知り何迫に滿洲國の成立を知らなかつ 日滿兩國族を捌げるに至りましたも數害、蘇生の思いを見せ戸毎に 多門將軍の凱旋 目的大半を達成し、鄧剛の

意味がわかりますか

けますか

せて見たりです。「こと」という。近年は、今日本十名の見智職工として精神教育にも力を入れてゐます。近頃は、今に國歌をこの百五十名見智職工として選びる「日本に引きられてゐます。近頃は、今日本にの百五十名見智職工として選び

笑ひごとでないお話です

た。大抵のものは漢字を知ってゐませんで

漢字を灿つてゐませんでした。中には、自分たちが既ふ通りるさ百五十名のうち、完全に書けたものはたった一人しかあ

林地區討應、三角地帶討伐の最後 初め総州攻撃、ハルビン事件、吉一 地戦 勝に目ざましい大戦の戦権を 無解養中ですが、昨年はこの日晴門○厭退は、今は東京に続しく病

事性勃發以來先づ中央突破の果

計構呈

証験が職し難く沙像執政に信任版 既将累式は午前十一時過ぎ新京執 既将累式は午前十一時過ぎ新京執

年 前 0 鰻上りの物價颱風 回 顧

はそんなこさはあてはまりませんというなが、もからこれは機能上の へ華かなる凱旋の途によ の決別をすませ二十二日の決別をすませ二十二日 國都土建界の

ぶきな単上げてもい、理解ではあったこ日以後は、謹んで被徴の御こさ

もやしもサッと古で の合せあたゝ 第量有含D及Aンミタイヴ

ものを混ぜ構油を少しさ生姜の終れずット丸り、帯の心いて悪さなればなの微塵に切ったケン粉を影通にこれ適いて悪さないでは、味の素で味をつ

土

一はど佃煮

が見ないという

れん草しる

高産製る誇に界世 油肝るれ強くよ番ー

素養榮的濟經

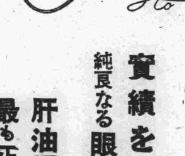
支店所

在地

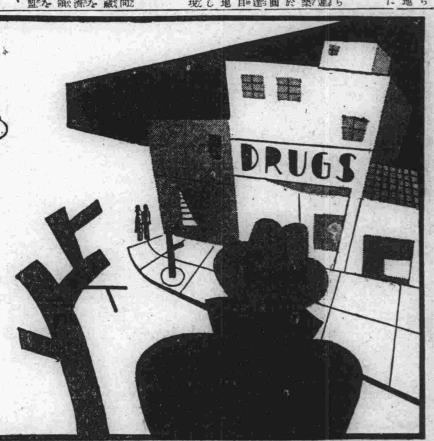
瓦房

商

會



純良なる眼鏡肝油 肝油撰擇上の 取も正しい認識 誇 る



W

電話 21819 街

跟 陀奈加 カックテールさして 無くてならぬウキス カナデア 痛 ン・クラブ・ウヰスキ 1= **第一**



器音蓄社各・・・・器音蓄オジラ 庫在・・・・ドーコ

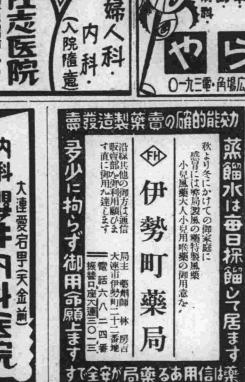
中六五〇二番 港町→停留所中間 最瑞西製 ジュラ ツシア蓄音器

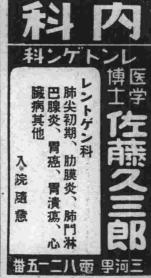
真の肉聲

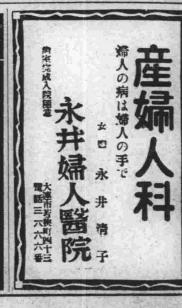
機構堅牢

責任販賣









大連市信濃田市場正門前

(9)

0

@

0

0

Ø

4





賣れる



まされ各工事員は寒ささ睡賊の中間であつた關係から常に睡賊に懺

十一月から丁事に着手し、それ以った。またの間は本年解末期の工事は上述のものに比すれば、いてまたの間は本年解末期のことである。

村はれてゐる、即ちその一つが東洋一の長距離を踏る延長、千米の 一般花江鐵橋工事であり、他は歴史 一般に記念すべき北南鐵道クロス線 一切の完成のそれである、これは何れ 一切の元成のそれである、これは何れ

だっのためその區間のみを昨年 仕遂げたのであ

平 彩然の総集さして次の二大工事がのであつた、耐して北浦北純連絡のを財命さする拡電線の建設による

一ケ年でこの正事を完成そのスピードの速かつたここで世界各國の

驚異の的

さなつてゐるも

酷寒と匪賊出沒に

惱まされた難T

超スピー

ドで完成

1

時が車で鑑賞北側にいたり、十一大きれて十六日號十時で置近縣 変臨 表れて十六日號十時電近縣 変臨

電 て盛大な祝宴を張つた 二時から三様健共同事務所におい 大な祝宴を張つた

干リ

續行す

拉濱線は十二月十六日軌條敷設を終り濱北線と連接し得るに至れり引續き尚殘工事を

發に多大の貢献をなてここを約束されてゐる、本鑑道の前途は常に洋々たるもので全線の假管業は明年一月十日發に多大の貢献をなてここを約束されてゐる、本鑑道の前途は常に洋々たるもので全線の假管業は明年一月十日期間 多いの拉濱線越設工事はこの程完成、十六日無事全通式を擧げたので、滿洲國交通部、滿識同時に十六日午後二時を期亡左の如きキロの拉濱線越設工事を翻選ひ昨年八月測量同年十一月から建設工事に翻手した三棵樹(ハルビン)拉法間二六五瀬鑑が滿洲國からその建設工事を翻選ひ昨年八月測量同年十一月から建設工事に翻手した三棵樹(ハルビン)拉法間二六五

姓長二六五キロ

、工費三千萬圓

の劃期的新鐵路

昇 木 鈴 人行發 治代 喜本橋 人輕編 條 武 村 本 人剔印 地番一册町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株 所行發

次に七年度における繁製成器に 繁製な人二億四千五百九十四萬団 繁製な人二億四千五百九十四萬団 満鐵の 吾等の覺悟

林總裁講演要旨(四)

金總額は千六百萬株の昭和八年十月三十一昭和八年十月三十一

の四億個、

現狀ど

本及び株式の内職で一

資u.

業状態また好成績であることの、蓄職の事業計畫は着々進歩し 大陸の御理解を得ましたこさゝ信

益金四千八百六十八萬九千圓

織いて營業成績の各事業別であ

六分、同じく 年度末現在

常金は二分の常金は年四分

の地に在るもの機ての感慢であります。 が関えています。 が関えています。 が関えています。 が関えています。 が関えています。 が関えるのであります。 が関えるのであります。 が関えるのであります。 が関えるのであります。 が関えるのであります。 が関えるのであります。

かり呼じてあるのでう

つて母國の期待に背いてはならなかり明してゐるのであります、誓

音々は皆様の脈縁の地滿洲に在つに落ちざるの職信さ類概さがある

月假營業開始

さなります、明治四十年度即ち とた指数でありまして、收入、 とた指数でありまして、收入、 を出五百廿四、益金八百五十五 で、昭和七年度は收入五百八十 で、昭和七年度は収入五百八十 損失増加さなつて居ります外は、他の事業もその性質上地方施設が他の事業もその性質上地方施設が 蜀道について、その收入は一億三
のますが、滿頭收入の大宗である。

成

では漢望の眼を以て事あれかして には、

の講演を終ります(了)

極て甚大なり

線建設に努力とた各議館業者に總に開通々電か数したが、同時に同 総

同様のハンドバッグを戦へて逃げまして、お部屋にあつた奥がかんこを着た緩が飛び込ん

た様に注がれてるた。

らば、姚國は依然さして部々に向けて見まするな

つて監視の眼を光らして居る、

中外古今を真いて聴ざる意見態度 を定めてなります、これを以て私 を定めてなります、これを以て私

綾子がけたいましく覧で來た。

のです

奥様・奥様・大野でござい

火

CD

歌に成してはならないのでありまない。 そして同時に又滿洲國の資

の、以て本線建設の使はり其の發展期とて待り至蘇聯を聯結する一

由來北滿の地寒暑共に鷹烈地勢事に着手したるものなり事に着手したるものなり事に着手したるものなり事に着手したるものなり。

が聯上

大使乘り出す

我外務首腦部ご交驩

をごろあった、感謝状および金融を受けた講定業者をの如し ころあった、感謝状および金融を 受けた講定業者をの如し

と ――いえ、あの寒山の花燈籠のとと ――いえ、あの寒山の花燈籠のとと ――いえ、あの寒山の花燈籠の

見て下さらない、大事なものがは

夫人はすつかり慌て、了つてゐ

見て下さらない、

工區長谷川組、第二、六工區、編井高梨組、第五工區鈴木梅本組、第二、四工區處島、福井高梨組、第三、四工區處島

務所長感謝狀 通式が攀行された際、滿數總裁、十六日午前ハルビンで护査線の際

たんですなる

何處かの發廻

この様が逃げ

被は沸き立つ血の酸感さで、地味りの肥つちよが何にも

感謝狀ご金盃

穌關係の調整に

れな開通式

けふ三棵樹驛に

お

祝辭と式辭

局長式解は左の如くである

造工事に着手せり
造工事に着手せり

のであり、北鎌クロス線は本年五 のであり、北鎌クロス線は本年五 登達に俟たざるべからす 化の向上さは一に鐵道網の並及 化の向上さは一に鐵道網の並及

約三キロの地點にあり、同線のハ る、なほ三裸樹驟はハルビン郊外 を記してものであ を記してものであ から傅家甸まで支機が新設され、から傅家甸まで支機が敷設され、から傅家甸まで支機が敷設され、から傅家甸まで支機が敷設され、

拉濱線軌道敷設の工竣り本日之 が竣功式な舉ぐるに至りたるは 本職の最も光榮さするさころ なり 林滿鐵總裁祝辭

響線裁の脱鈴並びに佐藤滿郷建設 拉濱線驛名



林林

鐵道だ、ハルは本さな結ぶ最

凱旋の勇士

☆一紫栗は明年一月十日頃から

◆一拉濱線の開通で一番息ま

六家子の隧道 機線大家チャンネル

てゐるが、抗電線の献通で始めて一世で二十八軒の油房が飛ら体製し 本を国さ北端さが公平に紹びついたことになら 千頓の能力があるから たが、運賃は高いし、ボグラの概部施整総由で日本に輸出されてゐ 神房だ、ハルビン神房の豆粕は全 ◆一地電線の完成なしびれたき

でら極に蘇い運動をかけられ、 本海の各港は轄四百八十キロの弧へをは、北は原館まで日本海の各港は、北は原館まで日本 新線を終曲するさ、質は南滿の約三倍し

年度中に管理と対象を

首組を記したが、更に二 総談したが、更に二 の場合を 問題を解決すべく機関的行動を開いて、大使ユレニエフ氏は日露紛争 自動車網 本年度開

濱線の使命

眞價發揮するは明年冬から

最も惠まれるハルビン市民

十六日ハルビンにて 神藏特派員發

鐵路總局の計畫 工務課設計係主任な命す 工務課線路保主任を命ず加藤喜一郎

| 上海十五日愛國通』 領別書記官
| 上海十五日愛國通』 領別書記官
| 本理へることなく、理在の電、金 ・井一等書記官が後た襲ふのではな いかど見られてゐる

砂能さへあつた。

業の ある

低は一兩日中に左の如く正式發表新設保証低および中村英城氏の後

自動車繁要者で周漸引載してるた前 度中に繁製除始に際しては既存 さしては繁製除始に際しては既存 さしては繁製除始に際しては既存 できたでは、標局

須磨書記官後任

ンだかりも

積極的行動開始 一十一日は際藤 外 田中自動車科長は左の如く語な ハルビンの大同公司さの問題は でなり近く解決を見る豫定であ な、車薬は不年中に百薬、明年 一月中に五十臺出來上るがそれ からはざれ程出來るかはまた見 常がつかない、人員はざし/ 元實してなり既に綴道部から二 十二名、鑁道省が入名來でもらった。そ後共戦存自動車祭業さ 元方了解をさげて新線を開始する 元方了解をさげて新線を開始する 元分了解をさげて新線を開始する 元方了解をさげて新線を開始する 元分了解をさげて新線を開始する 元分了解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元分子解をさげて新線を開始する 元本部主事)着任挨拶のため十六 日市内各方面脈訪 路係を新設すること、なったが、 線路係主任 滿鐵工務課に 々道部工務課には今回更に線

大使

▲我澤喜太郎氏(愛國婦人會滿洲本部主事)着任挨拶のため十六 日市內各方面縣訪 中澤正治氏(東拓大連支店長) 。一

期待すべき諸洲國交通艦の一躍 北滿の新動脈、拉濱線開通。 0 0

捕りつこありませんよ。

ちやないのい

いの、早く行って、爺やに

さく、 某國には 驚略線などもある 愉快なのはこれが 国策線である 北鎮南部線お陸で動脈硬化?ソ さら静脈化?かなる 0 夫人は扉口の庭で背々と乍ら叫

にでも入らうもんなら、全く事だっだからな、そ奴が新聞記者の手 秋山は軛く腰をあげて、 - 名門夫人の秘密が曝露しさ 捉へたら何か響って

えい、何でも暫つてよっ とするさ誰かからの態文で をなが、人々の近所くむ音を除く さ、ハンドバッグを日に、素早く で、大力になる。 一 が に 単子のピアノのおいてあった。 門番の爺に云ひつけて庭に で、門番の爺に云ひつけて庭に

入ってるかなっ

の野様ないり了せるものではなの野様な生活で、こうてい難り軽 であんなに騒ぎ立てる筈がな 大家の夫人で然も電場なので評し

・ 「動に集中されつ、あるここを要さる。 ・ 動ります、師ち中外の耳取は、良 ・ の、 あります、師ち中外の耳取は、良

送を終りますが、前にも申しまし 等の歌信」を述べまして、この放

さ語った

ないから心配はないよないから心配はないよ



£

な格質を思め深て四十も半に達 した夫人の響滴さに咽喉を終られ も思めをしてゐた。 丸く盛り上つた胸の塗り、しなやのはは姉終帽子夫人の白い機足やのはは姉終帽子夫人の白い機足やのはは姉終帽子夫人の白い機足や 十何さか四十かんさかさいふ卑猥 腹の中で舌指してゐた。そして三 きながら彼は彼女のむつちりで肉 かな身のこなも等に吸ひつけられ 向けて、糖に愛物ないどり強して、焼たっぱな 夫人の後に誤いて築山の方に行 でも一人でも人手があった 喧しく談義してゐる間にの肥つちよが何にも氣附 感さで、秋山 別冊家庭遊戲全集 歌井 あった。しかし交換の銀ー・一七 別無**生理**、女の一生 物された滴血の手記。物された滴血の手記。物では一種の中を逃れて物である。一種の中を逃れて物である。一種の中を逃れて物である。一個では一種の中を逃れて物である。一個では一種の中を逃れて物である。一個では一種の中を逃れて物である。一個では一種の中を逃れた事である。一個では一種である。 を話る!! 私の戀愛訓
菊池寛 愛の書簡集『重懸 小學教員は何處、行人 土口館に融るであらら日を祀った外倉で よくさへずる影響であった。その故 新人他の生死彷徨の**戦**悔は苦い。 るその妻の形れた姿であらうとは。

年歴。旅大特別支部を経験を結成し別に中国版をに放り別に中国に監察に

大連神社々頭で

◆…雑食の寒露地の私地の友人 一般食の寒露地の私地の友人 一般な有つ場合、かういふ気根である。 を有つ場合、からいふ気根である。 を有つ場合、からいふ気根である。

祝賀式と互禮會

大連市の非常時迎春

食、数化脈型、大連婦人駆煙の大きが一大日午前十時、市役は

尖統化してゐる、だから彼等に

大日遠に取職一段隊を告げ計三六名身械一候記録さ集に大連埋 六名身械一候記録さ集に大連埋

カード階級への贈物

た主義の研究目的の選行に狂奔し

連市委員會

細胞を結成

共產黨

齊檢學

1. スルピン特権・石具、外三名の形態を一部及び負傷者一名は臨車の乗客一部及び負傷者一名は臨車の乗客一部及び負傷者一名は臨

けふ正午記事掲載解禁

日

(日曜日)

弾口、水上、総職を緊緊緊急等係は大活動を除始し同日午後三時より一際搬勢に着手し一味全部五十歳及青年職点潜位せること判明し十月二十五日大連地方法院井騰檢察官指揮の下に大連、小臓子、沙沙河口緊緊緊に射視引撃を受けたるを以て沙池口 宗経署に於て取讞の綜果大連、蔵職各地に多數の駕較部三名を機器し裏に同月二十日大連の鱉髒帶 着三名を械縣せるが大連に於て械器したる三名は所緒教部二名を機器し夏に同月二十日大連の鱉髒帶 着三名を械縣せるが大連に於て械器したる三名は所緒本華十月七日奉天憲兵隊に中國共産黨東天特委黨員○○○なる結論首したるに依り奉天城内に於て黨本華十月七日奉天憲兵隊に中國共産黨東天特委黨員○○○なる結論首したるに依り奉天城内に於て黨

が主催者さなり、極く近しい間の が主催者さなり、極く近しい間の

赤い魔手を伸ばす

調に渡らせられ、御慶事は陛下には御經過引續き御帳

來る二十五日から元旦頃迄

白雪を蹴り凱旋行 けさまた勇士が着連

中等學校1

マウ點、學級平均點及び比率な 不均點、學級平均點及び比率な 不均點、學級平均點及び比率な

選拔方法改正

一學期の成績
ど共に

年。市

出売大

Soling

時計

指環

全志願者に筆答試験

の成績さすの成績さする場所の成績です。

典田時計后

のかけ感人な釈迦を行つた、因に同部隊は十七日午後三時九番パース出版の御用版ですも、200~50mmで、200~50mmでは、20 松大島に引奉され



慶事は一 一五日頃かと拜察 日から

皇后陛下 御經過御順調

避霧原信警等懇談の総集二 像定日さ乗ってゐたが、最 が最も御響が申上でべき御 十日から二十五日頃の御事 戦め十五日から大火に語切 ではないかさも寒寒眼上げ ではないかさも寒寒眼上げ さ共に異ら御警戒申上げてり坂田、梅林寺兩助産婦等

出のことに顕出することに顕出すること

かその後の情況を

一位までさら第二位を四捨平均點及び爆級平均點は小附すること

種類の中等學校にては
利目は限定せず
利目は限定せず

下賜品 救療患者に

「東京十六日登國通」島后陛下 入窓のブレシデント・フウザア線 の制か法を採受した、本年の数 の問か法を採受した、本年の数 の問か法を採受した、本年の数 の問か法を採受した、本年の数 の問か法を採受した、本年の数 のののでは日本ポー学能病院他診療所 でこの夏シカゴ博覧会に特徴されてラールの夏シカゴ博覧会に特徴されてラールが来解した、満郷のイン・フラヴア線。

乘客軍人の奮戰

邦人は無事だつた

國際列車の遭難客談

入港のブレシデント・フウヴァ

日神戸数大連に

妾の義務です すかの人に話しまりかの人に話しまりかの人に話しま

る指揮の下に行動し数名の成人 を対致したのは従来の賊さ違ふ 一鷹西亞人の奴は賊が贈いて逃 一鷹西亞人の奴は賊が贈いて逃 が致したのは従来の賊さ違ふ

十八日に來連

は合同して同武官の関兵を受くるとり大連運動場に於て在大連中等より大連運動場に於て在大連中等 の石田常鑑武官は十八日(野報十在満部隊に撃官襲達のため来満甲

中な視察午後赴旅二時より旅順に

金百圓につき百二十二圓十五錢

後つて多ければ多い知道の特別を記には

金品よりも温い

た場でいいではなられ

の影響以上に数調でしている。ま

過分の施しなして

思想に馴れしめ

することを恐れる

、善き隣人。C 方面委員の話

大成した態人たる

の特殊事情にもよりすって、B方面委員のお話の通り大連 のを聴しみ病人であます、暗和五のを聴しみ病人であます、暗れない | 報覧配成を測べた経典は左の通り では、こ百九十六カードにつき では、こ百九十六カードにつき マカードから酸除するさいふ最終 なが人歌の生活か自聴は上せしめ なが人歌の生活か自聴は上せしめ

たに私長はなるだけ金 ニッツッツ

は心で聴よりは動、働より ない。 ないででは、 ないででは、 ないでででは、 ないでででは、 ないでででは、 ないでででです。 ないででででする。 ないででででする。 ないででできる。 ないででできる。 ないででできる。 ないででできる。 ないででできる。 ないでできる。 ないでできる。 ないでできる。 ないでできる。 ないでできる。 ないでできる。 ないできる。 ないでをでき ◆・要するに私地はなるだけ金 心を興へて何處までもこちらから 根認能手さなりな整さなつて先方 が打解け、お互力を合せて耐上す あのを信頼さしてゐるつもりです

遼東百貨店 寒さ来り 御贈答用二: あらゆる。御用品を網躍して 五分の現金 期间中御買上本高 思ひ切った… ----全店を挙げて 年末は迫る 割戻を致します ……… 特別大安値襲表 品券 5

博満鐵館で **兩洲見物**

及は弦山板竹瀬が乗ななと時速年 及は弦山板竹瀬が乗ななと時速年

アメリ カから娘さんが一人旅

ス襲撃人質

視点してアメ

要島でみ子の軸でかな銀種の際に 型島すみ子の軸でかな銀種の際に 型の赤裸やなも皆い 生の赤裸やなも皆い 上公野、大部城県 ないまで、大部城県 がお、富・新年版

満飯社員會では評議員會の決議に

警官に感謝狀

御歳暮にクリスマスに

機眞寫

具身裝

贈

答

用

適品

器鍮真

日午前六時半より開坐するさ
町常安寺では常例の坐岬舎な十七

天気予報

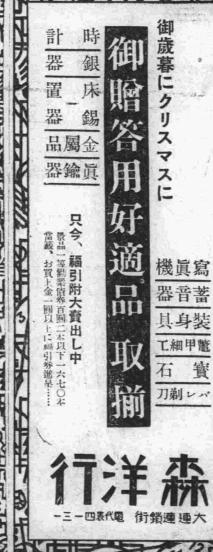
北西の風晴 □零下一○新義州零下五 順零下六、新 京零下一五 順零下六、新 京零下一五 Ŧī.O

特價四十六圓

ダブルオーバー英國製ラク
連鎖街

只今、景品福引附 歳末大賣出し中色は鼠、茶、淡茶の三種、卅着限







連鎖街

甲。 貴出

御買物は 福引附大賣出し中の

15

いつ、またしても、

なるだけ怪我人な

日

大連觀世會納會

三八七万日日日間

環

ご帶止鑑賞會

0)

Peiping Carpet, square ft., ¥1.50-3.50 Tientsin Carpet, square ft., ¥1.50-3.00

Tibetan Rug.

Ninghsia Rug.

Paotou Rug.

square ft., ¥1.70-2.00

square ft., ¥1.70—2.50

square ft., ¥1.70-2.50

山

江

込んだのが三人、鵬下には のが三人、部屋の次の間へ

監督に佐々木

大連市連鎖街廣



平型三分計 1圓30錢 棒狀一分計 1圓50錢 東京日本福區本町四 機而 淺井合名會社

御刀研師

各店が爭競的御奉仕で大賣出

買 手は連鎖街

錢 電話三二七九番店

女生キング肌衣 六十四銭より 三十五銭より三圓五十銭 ボルール 三十五銭より三圓五十銭 三里玉 三十銭より三圓五十銭

開取 千 兩 職 中四日 公公開

M

大連市主催

一日迄

迎春の

お部屋を装ムカーテン

又賀客のためのテーブル掛

(只今。福引附大賣出し中)

今年の流行品取揃 御贈答にも好適

買出加盟店

(商品券)

夏本区時部

話予店 店交店 速町

方小電女

名名名

1

年末年始の休暇利用

12月30日 1月6日 金60圓 100名 12月23日 · 出。歸

大連案內所 3715·4713

クリスマス装飾用品と H 品陳

グリスマス及蔵幕贈答用品色々取揃

記 念十二日より

盤 番〇一二二二電 ルビ利辻三町速浪店分 (電氣遊園前 Ξ 五

御贈答に

浪 華洋行 特 製

構造ので純毛メリヤス 一五・00 二0・00 一五・00 二0・00 五、五、五〇 衣

供價

提特

540

を品い良もりよこど く安もりよこど

の町速

Will the THE お餅でよい 正月をお迎へ下さい 林泽行集舖 まし

お正月のお餅は林洋行

電話三三 四七七六

浪速野 (味附海苔) 珍珠干物瓶詰

通橋齋心街鎖連店本

明日は『同情義金デー』「何卒御同情の御思召を以て明日は早朝より賑々しく何卒御同情の御思召を以て明日は早朝より賑々しく

滿

洲國政府が新

搬大した調で銀行取引を通じ國際一行さの提搬により更に一陸範圍を お

金橋野に一歩を繋が出ったもので

午後六時影響

民團も参加

北鐵運賃値下ご

國幣建實施强調

日滿代表ル局長に要求

吉省商工業者を救濟

四百萬圓貸出を計畫

邦漁の飛躍的膨脹

低資問題解決

鮮銀貸付を開始

蔵末に朗かな財界ニュー

骸炭大量生產

計畫頓挫

本溪湖に於ける

場低深のための質問みである、出めてあるが、主なる原題は大豆様のであるが、主なる原題は大豆様ので

別である、出 原とは大豆様 というである、出 のである、出

歌す今一度北郷総部の反省を促し「長を訪問して護院すること、なり經濟関係代表は十五日午後三時、ルディ局長よりの倉頭に黙する反響施下げ及國際避を覧頭するにが取り破水を地草も二十日代表等はル局とのルビン特電十万日発」北郷運 それでり的を楽しなければ更に各人のルビン特電十八日発」北郷運 それでり的を楽しなければ更に各

原背後地の特産出廻

青、黒三省に互り春耕資金貸付を

全画左の如く吉林省郡工資金貨出 その方法について研究を軽けてこれが救済 を整常局においては線でこれが救済 を整常局においては線でこれが救済 を整 貸出に関する監督 五、貸出締切 大同三年二月四、利率 月利七厘 しめる、各縣公署には縣分会な 電で借款金の認定及び借款額の 電で借款金の認定及び借款額の 電で借款金の認定及び借款額の 電で信款金の認定及び借款額の 電ででは、同會員は借款人の適 をなし文中銀ご協立の縣分會の 下に縣商工會の役員及び準會員 中の希望者な以て組織する借款額 の変定をなす、以上空に をなし文中銀ご協議の上借款額 の変定をなず、以上空の結果 をなし文中銀ご及び指保品の部價 をなし文中銀ご協議の上借款額 の変定をなず、以上空の結果 をの會員一名以上の保證ある借用 證書の會員十名以上の連帶保證 ある借用證書を要す)

大、**賞選方法** 貸出日より六 が月以内に借金の半額及びその が関連な償還と一ケ年以内に全額 た償還で 大同三年二月

日本突湖登」本突游歌の記を地に終み、こ 一クス場十基の復活を記載中であったが、保健上整数響ありさの理 由で本溪湖市民の反野あるため一 時間遺を中止すること、なつた 郷を通じ日本及び支那語要地五十 独を通じ日本及び支那語要地五十 とり流が離行と常幸協定問題に断いまするり要なります。 戦戦、 撃を通じした。 東在満 がの成立を見るに至った、 東在満 がの成立を見るに至った、 東在満 で とり は かん で とり に は かん で とり は な とり は かん で とり は な に は かん で とり は な に は な に な に な に な に な 為替協定成立

しれからは

充分要求に應する

古田鮮銀支配人談

ではなく、神産階級以下の振興ではなく、中産階級以下の振興ではない、 浦鐡ではこれに對しておうではなるものに置きうさいふのではなく、中産階級以下の振興ではなく、中産階級以下の振興ではなく、中産階級以下の振興ではなく、中産階級以下の振興ではなく、中産階級以下の振興ではなく、中産階級以下の振興ではない。

資産 信用の足りないものに

貿易關稅戰の 對策確立から 關係法律案を來議會へ提出 世更

東大視されてるださころ十五日 東大視されてるださころ 東大視されてるださ 東大視されてるださ 東大視されてるださ 東大視されてるださ 東大視されてるださ 東大視されてるだち 東大視されてるだち 東大視されてるだち 東大視されてるだち 東大視されてるだち 東大視されてるだち 東大視されてるだち 東大視さ 東大れてる 東大視さ 東大れで 東大なで 明 では、 の必要が叫ばれ外務省で にの必要が叫ばれ外務省で にの必要が叫ばれ外務省で にの必要が叫ばれ外務省で 高橋藏相決意を語る

介市場に於

ける

重した結果出資金を見返りされて貸出すこさになったもので、これでいよく、輸入組合を同じやうになる課の手續をさるであるが全部お貸し出來るやう準備してゐる今迄組合經由申込みは二十件餘額の解決によっていよく、發展題の解決によっていよく、發展では金さ組合をであるが全部お貸しすることを発用して益々活躍し得やうと、なき用して益々活躍し得やうと、なきの、鮮銀さしても

(アリー十六日巻) は楽田ボー

日的

中會商Xまで

最終的決定を見ん

日

開原背後地 特產出廻不味 日本品壓迫問題を解決 外務當局の重大決意

日印會商終了後に於て着手

時は此の法律で貿易管理迄も行時は此の法律で貿易際係では我園さらでの貿易関係では我園さらて園さの貿易関係では我園さらて園が武器を持つてゐる事が必要である、為替管理法制定の當りにか、今日の様な各 満人漁業に比し 【開原数】十二月上旬に於ける開一

記錄破りの業界成績 外人類強く一貫名平地値段も五十 時調神に推移したため、場面も案 常により乗地への心臓さが極めていまり乗地への心臓さが極めて、場面も案

五 日流人人日増加に供ふ需要の潜域。 一般財験の活視等数多の強体線を 水蔵祭は美閣なる活練を至し来の 水蔵祭は美閣なる活練を至し来の たが、漁製着方館ではこの好演の では、の好演の が、漁製者方館ではこの好演の が、漁製者方館ではこの好演の が、漁製者方館ではこの好演の が、漁製者方館では、 の砂点である。 では、 ののである。 では、 のでは、 のでは、

を記し水産祭は鰻上りの控況を築一銭二厘さ前月より五厘高の磁調 は十一月末現在で總數九十五隻

大連魚市場仕向地別取引 降十一

通過ペイント食 満洲ベイ

一割

は入割、アザは質に二十入割増さ 樹で良下大連民政器に繋する認明 内田と四月の開設以来の歌鍛を記りを流りを流りを流れる と 一方年間新聞のを送いるとは いいふ ない と 一方年間 新聞の と で は 一方年間 新聞の を は 一方年間 新聞の を は 一方年間 新聞の を は 一方年間 新聞の を は で は で な と で な さ で な と で な さ で な と で な と で な さ な と で な さ な さ な と で で な と で さ な さ さ で で な と で な と で な さ な さ な さ さ で さ で で な と で な さ な さ さ な さ な さ な さ

き協議を進めてる

が出来、 手打が出来、 手打が出来、

五 東 新 夏 新 柯 李 前 新 夏 (青) 新 河中青 引 寄 當 限 先 限 一 二五五八九 限 先 限

各地特產發送高

大連市奥町十六番地電市外勢間・長六二六〇・ 株式錢少商品取引人

◆…輸入組合の (際質問題)。 「駅筋でやつこ

株は定りであった▲年内立會株は定りであった▲年内立會株は定りであった▲年内立會株は定りであった▲年内立會株は定りであった▲年内立會株は定りであった▲年内立會株は定に平静であるが相野は空に平静であるが日本がらのもあるから年末韓尾の活躍な期待するものもあるが人類なりのであるが、強いであるからの手末韓尾の活躍なり、近前根果してどんなものか

止安高寄

金 「約01枚 四六四、1中間金 「約01枚 四六四、1中間 上海標金 七〇二元二〇 七〇二元七〇 六九八元四〇 七〇〇元〇〇

季他 「本学的 「本学的株式会社大連出張所 「本部団ヤー・三匹八二 一年数 町 家 内 所 一年数 町 家 内 所 「では、アート・ビュロー 「では、アート・ビュロー 「では、アート・ビュロー」

田南宮

那國代表間に 起草を開始 のさかられるに至っ なら振りで本金融 なりまれるに至っ なりまれるに至っ 国 切り本年度決策を約つたが監事によりるを認定の変れ行きは銀数を流したので対象を認めて対象を認めて対象を認めて対象を認めて対象を認めて対象を認めて対象を認めて対象を認めて対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したので対象を記したのの人間定復却積立金二、八九八人間) 本書期利益金七一、七九九人間) 本書期利益金七一、七九九人間) 本書期利益金七一、七九九人間) 本書期利益金七一、七九九人間) 本書期利益金七一、七九九人間) 本書期利益金七一、七九九人間) 本書期初益金二五、〇〇〇本法定積立金四 で負責東金七、〇〇〇本法定積立金三、五 後期線越金三、八九〇〇〇本株主

双手 を舉げてお喜びすると

会み高粱は、 会み高粱は、 全女。 を会力高粱は、 を会力高粱は、 を会力高粱は、 を会力高粱は、 を主力、 を主力、 を主力、 を主力、 を主力を を力と を力と を一つで を主力を を一つで を主力を をってしきりに、来國のインフ とが をした。 を一つで を一つで を一つで を一つで をって をってしまりに、来國のインフ とが を一を出途のてる。 をってる。 をったが をうた。 をうたる。 をうたる。 をうた。 をうたる。 をうた。 をうた。 をうたる。 をうたる。 をうたる。 をうたる。 をうたる。 をうたる。 をうたる。

【上海十六日登】標金は乗替賴稲小房しため安舎り後マバラの買にて 小房したるもアト買物なくデリ安 か迎る、授機筋はアメリカのインフレ織行見越しにて弗先物に依然 賣氣あるも日、外銀行よく買ひ下 遊る、風は保合なるも標金安につ れ強含む引除北方筋形先物を貸り に強含を変につ 上海為替情報

| 10 次 共 | 10 次 | 10 x | 10 x

代理 片 大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番

來高(十五日)

●関別なのであれる。一月中旬の関別のではあれる。一日本部船出いいいません。一月中旬の関別を表示を表示である。

東部航路表示(大連変換所) 東部航路表示を取扱店(大連変換所) 東部航路看客取扱店(大連変換所) 東部航路看客取扱店(大連変属所) 東部切符販資所(大連企業所) 東部切符販資所(大連企業所) ラヤバンツーリストビューロー 大連変内所電話五五五四番

大同に 商工課長談に就いた 關係各方面に め各關係者に對して厚く御禮甲虐を填はした商工會議所なはじ

場電報

語る 鮮銀の承認で 最初から優先 最初から優先 星野· 深く

中理事長談

大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花

大

事長の膨懸がに難も山中輪組職合會理
事長の膨懸が解う即けば
今回端鍵が輸入組合の生みの親
今回端鍵が輸入組合の生みの親
今可端鍵が輸入組合の生みの親
方での親の心を持つて組合の
方での親の心を持つて組合の
方での親の心を持つて組合の
方で、また組合員のため御夢力類
た見るに至つたことは誠に欣快
に堪へないと同時に満碳が在満
たれたことは組合や組合員のため
たれたことは組合や組合員のため

第二回 第0明代分五 第二回 第0明代分五 第二回 第0明代分五

か、また組合員のため御歌力頭か、また組合員のため御歌力頭が見るに至つたこさは誠に欣快を見るに至つたこさは誠に欣快を見るに至ったこさは誠に放快を見るに至った。また鮮銀にないでもころで、また鮮銀にないでもころで、また鮮銀にないでもことで調が関係を方面さらがたことは観像を疑の措置に出でられたことは表の御歌力を賜つたことに割を駆逐の着上で頭いた関係を方面さられたことは表合なが関係を方面さら極めた。第三の問題が登せて一般ない関係を方面さら極めた。 欣快に堪へ 對方1-十七五三一士現 月月月月月万物 • 棉

東京株式東京株式

中度麻袋 頸筋直積 三留比三分三 齊筋直積 三留比三分二

月月 至100 至100 月月 至100 至100 月月 至200 天100 月月 天200 天100 月月 天200 天100 月月 天200 天100 月月 天200 天100

産

は、低労働人突逃より問題繁でまで陰いに際い活躍した高田・商議・會頭談話・活躍した高田・歌響・金薫は によっていまり を見るこさになったここは在滿 を見るこさになったここは在滿 や見るこさになったここは在滿 であるこ共に我々運動に携は つたものこしてもやつこ責任解 除さなった譯で欣快に堪へない 低資の趣旨に鑑み組合員に於て も大いにこれを活用し、更生の 質を銀げられんこさをこの察特 に希望して止まね 82 大豆軟調

今朝の定期は大豆は奥地筋の噴り に軟調を辿り、豆粕は非商質に座 に軟調を辿り、豆粕は非商質に座 は質氣薄にて軟調を辿つた ◆定期前場へ銀建り 三月末 景公 景公 景公 景公 一月末 景公 景公 景公 景公 一月末 景公 景公 景公 景公 三月末 景公 景公 景公 景公 四月末 景公 景公 景公 景公

海外情報は論歌銀塊現物先物共十六分一高、雅育銀塊四分一高、孟 一次分一高、雅育銀塊四分一高、孟 一安、派申九七元三五〇、派煙 九七元〇二五、大洋九七元七〇〇 一次、派申九七元三五〇、派煙 九七元〇二五、大洋九七元七〇〇 一次、派申九七元三五〇、派煙 九七元〇二五、大洋九七元七〇〇 一次、派申九七元三五〇、派煙 九七元〇二五、大洋九七元七〇〇

木米 大連線式競引公司 長三十八 大連線式競引公司 長三十八八

綿糸强 麻袋昻騰 保合

金早合糶延定 品

八〇、三二〇枚 一、九五〇枚 一、五三〇枚 一、三七〇枚 一、三七〇枚

「東京十六日登園通」内政会議と 大正日に至り大に振り各機場館、 の事を合せ成り、観泉野 れ、質療域館については連かに離 れ、質療域館については連かに離 にからいては連かに離

蔣介石氏の防赤努力も空も

たる赤化

危機『支那現下の大勢

親日策又

支那三外交官

在歐支那外一

に栗刺することに内定した、後任 部長大山文雄氏は陸軍省法務局長 部長大山文雄氏は陸軍省法務局長

電選

格安品

榮轉

大山法務部長

はすれごも

見せぬ討伐請願

天津在留邦人

北支將領煮に切らず

日

腹頭なる参 内中央等においてその綿成大会を総をせらむ 織と來る十八日午後四時より丸の

織し來る十八日午後四時より丸の織し來る十八日午後四時より丸の

会に出席する阿部、曾田剛氏協和 本社々員会を代表して臨時株主郷 のでは、1000年の1000年を1000年の1000

むこさゝなる模様であ

を実明し、南京政府は驚慢して を実施しな守同盟を維結することもに、総処省内において共 が武器を提供しな守同盟を維結することを を実施せんとしつ、あることが のるとは、のるとは、 のるとは、 のると、 のるとは、 のる。 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のるとは、 のると、 の。 のると、 のる

のることでは、 ・ は、 ・ で、 ・ は、 ・

共産政治を管

計画裁から新院泰集の結果報告及

【上海特電十六日發】

■ 京特電十五日盤 ■ 京特電十五日盤 ・ 満瀬株主總

滿鐵監事會

散見する。赤

財的援助

泰祺氏等は支

統税引上げ反對

市商會も當局に陳情

| 養佐診断中であるが東北側駿良推

消費量割當

大學生さわぐ

ネ、コカイン、ヘロインなどの麻 職監 麻敷 監督局は明年度 モルヒ

F

7

5

彈壓に憤慨

就いては熊鉄豪港を含み世界流電 ・「駅空を元」し、日本はヘロインに の意外に多

と決定した 要求したが六十五キロ

国の三巨頭顔悪魔、脈維銭、郭

等褫奪の官

御贈答何き

1934年

交直兩用五球式

品揃心

機

严信

取されてゐる

八日開く

難關を突破

立の背後に鷲國のあるこさ判明し『上海特電十五日襲』総建政府憲

內政會議一

次回會議に農村對策案提出

满

組改鐵滿

務態

現地案を見て決定

治験である八俊地資後の滿郷には感を携つて居り本問節要生以来の

滿鐵社員會

東京聯合會組織

會長に平山敬三氏

注目さる。

間壁の經過並びに社員会の情勢

製路器に揺瞰し既に中央現地間に相當諒解あるもの組内容が中央の改組原則と著しき差違ある時は製に直に映影に発手れが完了を持ち事物整原間機能に入る機能で

地間に相當諒解あるものく如く來原則と著しき差違ある時は概能概念を終って 拓務省が、た得ち事物意思問題解に入る際家で 拓務省が、八田正副總裁から陸軍省には明

府 行 發 地番一卅町閩公東市連大

北の經過な

の總會で決定後数表される由であ

財政政策 歳入不足に公債を以てするは國家の情勢上已むを以てするは國家の情勢上已むを

役は

日印協定はまだ成立せぬのかん

政友財經政策

つ拓陸兩省各個に

官民 協議會

當業者側意向纏らず

- ツサ田中鎮事に決定した 理は十二日附を以てベルシヤ駐在 を総ぜられたが、後位には在オア を総ぜられたが、後位には在オア

につき連日軍要協議を重れた結果。 につき連日軍要協議を重れた結果。 たが撃良の帰國さ程使つてその態 が撃ちのた が撃ちのた 『ワシン

微金支極を受けない勝り職債年賦 した、職者共理由はドイツより賠 國政府に對し野米職儀不振道告を ン十五日發國通りベル

會 スーパー七球式

の協業競争は非常に有利に運んの協業競争は非常に有利に運んの協業競争ないが は思ふ、関値印度のなか如何か判らないが 植民地のの が知何か知らないが 植民地の

申 込 殺 ▽第

▽第 **一**回 二 回 到 五 入

荷△

日蘭民間協議 岡田代表語る

斷

な

日印新通商一條約締結に関する官民協議會は十

0

更洗洲里領事

スーパー六球式

フランス通告

野重九郎氏歸朝談 展次郎氏以下総業首際部に昨日総 ・ 大郎氏以下総業首際部に昨日総 ・ 大郎氏以下総業首際部に昨日総 ・ 大郎氏以下総業首際部に昨日総

てこれに對し當業者側は再輸出控

對米戰債不拂

印度師に念を押すやう陳情した 電馬年度基準問題、從最級に關す を開題なご繁決済さされる問題で なご解決済さされる問題で

に出職コーリン管職し帰職したさ、なほ一行は驚職公使の午餐会 張學良離伊 一路上海へ向け

然 好 評

電へーグ十五日養國通」日職管製 では左の通り語る

南滿洲電氣株式會社

愛遊波角氏は十三日正午高輪の自邸に荒木隆寺 地水伯氏、軍部招待 済州國際 出製光づメリに軽いて佛外相ボントイモン外相を佛伊兩國には

歐洲全政局を揺ぶる 行詰り打開期待薄 外相佛伊を歴訪 政府の提議を練って 猫佛雨 図間の直

ーツ再軍備提議

今次河北谷将鎮かれる 名を以て中央に 新館 る中央は右連名 連名

異民族排斥に

天 新忌、安東、鞍山、各支店

警 業 所

右の内轄館人八百三十四名、

日本人を含まず

令を下さんさする

『東京十六日養國通』既に六回に一

後藤農相語る

ートは略定所期の目的な達せんして居り所謂支那コミンテルンルで居り所謂支那コミンテルンル

内には

「東京十六日養國通」東京親日は 東京十六日養國通」東京親日は 東京十六日養國通」東京親日は 東京十六日養國通」東京親日は 東京十六日養國通」東京親日は 東京十六日養國通」東京親日は

極まる

ン内閣瓦解 パリ オス首相落選

新任ドイツ大侵語る

他代を失った、め内職を使け出し した、メリオス氏は内臓動をは出し 『東京十六日發國通』新誌日ドイッ大使フォン・ペルクセン氏は十 ッ大使フォン・ペルクセン氏は十 ッ大使フォン・ペルクセン氏は十 ッ大使フォン・ベルクセン氏は十 では各方面に甚だしき誤解があ るさ思ふ。成程國粹社會黨の個 るさ思ふ。成程國粹社會黨の個 るさ思ふ。成程國粹社會黨の個

吉林國道は途中

三の橋梁を残ずのみにて全

雪の吉林國道

たのである。

政治の

體釀設生

の要素でないでは、アジアの素が、アジアの素が、アジアの素が、アジアの素が、アジアの様のは、変数の様互アジアの素が、アジアの自由で正義の様互ので、変数の様互の表が、アジアの自由で正義を表している。

永的交渉の連續であって、

常に政治外交ぎいつた國

御の再開 か見るであら

作進捗に依つて、各地商工業者その譲嫌には滿洲近時の建設工 北鐵交涉停頓原因

個人的経験からいつても、吾

た領運の體醸

國際關係は兎に角、民間から 親善阻害紛爭 除去懇談

保か有するものでされてある 行ふ蘇鰕漁業権。低保に對し軍大鵬 行ふ蘇鰕漁業権。低保に對し軍大鵬 「東京十六日愛園通」野際関係打 大使を膨田外様とは北郷交渉局館 大使を膨田外様とは北郷交渉局館

神戸に人港の自山丸で来た輸入業 東京十六日後國道 モロッコか

たもだ、日本品は何によらず の超えた、日本品は何によらず といが綿製品が最も喜ばれる、 といが綿製品が最も喜ばれる、

高面の輸入が後半は二百萬國 | 東京特電十六日襲] お安くてよい日本品を買はな | 木配谷 | 四五部安くてよい日本品を買はな | 木配谷 | 四五部安くてよい日本品を買はな

語る

府谷本天商

輸組低資融通

"買

很失補償 解決

青年代表大會

十六日日比谷で開く

勞働政策

来の極左的闘争方針な撃て、着る 東京十六日教園通 内粉衣社会 動の傾向が非常時局な反映して從 動の傾向が非常時局な反映して從 んさする機連が揺りせる 観して産業協力の資金化し勢資協調の下

察哈爾方面 物情稍落つく

根本改革

「東入電話」 餐哈剛省島珠種級方 野を組織し南京城市から派遣の由 野を組織し南京城市から派遣の由 で、東京城市がら派遣の由 で、東京城市がら派遣の由 方には未だ赤化の使人はなく輸送と避敗してゐるさ、なほ鳥珠種泌地

満鐵、鮮銀歩み寄りで

従來の區々

大総様ぐらぬは愛つてぬるかも知 た総様ぐらぬは愛つてぬるかも知 に総様ぐらぬは愛つてぬるかも知 を選出外様で日ツ國交打隊につき懇 のだが本新駐目のドイツ大使、 要にない、注意を要するいばよい のだが本新駐目のドイツ大使、 要に関して、日本人排斥の ではよい

材料薄乍ら

錢

沙票 聢り

蜜柑

百萬梱を目ざり

入船毎に素晴しい揚荷

鴻業公司の増資 本社も考へて居た

をの事務が合せのため上京中のさ | 漁業公司の株主の大部分が東京公司の機主機会開催を兼れて本社 | で関路聯連したが、氏は勝る公司の機主機会開催を兼れて本社 | で関路聯連したが、氏は勝る 中澤東拓支店長談 を変なして無明す、さうれる を重要したかどで起訴さるへ を重要したかどで起訴さるへ

今定期後場(単位達) 今定期後場(単位達) 今定期後場(単位達) 一時111至 11至111至 出來高 四十五萬圓 今現物後場(単位達) 無對金 銀對洋 金對洋 一時111至 1至50 11100 二時111至 1至50 11100 二時111至 1至50 11100

歲

Joy of the Tasto

吉例手搗

のお餅

百萬柄の記録を目指して経到する。れて行く敷は年の瀬の流れを共に

人同二年の

資うてある。 現在では割引日歩二次金利の低下に努め産業の振興に

林年は歴代であるから

各物職立の戦を至ら、焼めて不便

近く取引開始の運びさ

送り

.

銭二厘以上の程度である。

滿洲國財界回顧

は特敵物に難ずるものであるが本

興賊の被害により農村者るとく疲年は北浦地方においては水害及び

野 普及電影に上橋では 一次を利用する逆に進んだ標に対 の へられる。かくの如き線管財政的 の へられる。かくの如き線管財政的 の へられる。かくの如き線管財政的 であったが、本行開業以来賃替の であったが、本行開業以来賃替の 東二十五萬三千日であって、之本 東二十五萬三千日であって、之本 東二十五萬三千日であって、之本 なる質である。

麻袋見

な。れられて居るので昨年職業以

居る。滿洲國は比較能性を聞いて 一段下金能力を挙げ畫夜作業をなら 神歌音の供給に努力して居る。 東に本行替業方面の機器といので

を見るに満洲に於ては

硬貨の要行もが貨幣法の定むる所次に補助貨であるが補助貨たる

從業員問題 解決次第再開されん で連日に重つて入港する定典船は 正に紀伊の國家柑船の感があるこの像想されるみかんの洪水に野じ の像想されるみかんの洪水に野じ の像をであるの他に鵬し、鵬傑者寄り

市長さん

各地における息軍なを問するた め一日五十銭以上の客附を集めめ一日五十銭以上の客附を集め 金光教のこの記載 て、恰も民政署の

の時この際、

既の料さ化するであらう、脱り的な達するがよい、然らされば

る市長さんの御考慮を煩はすの料さ化するであらう、賢明

日入港ばいかる鬼より かれて大きな監相機 の山が種別々

おってる地域の様ないできる地域の地方である。 五千百八十一概、二十日頃から二十 人鬼がグッミ敷字があがつて九十 人鬼がグッミ敷字があがつて九十 本格的に 運ばれてく

内にて夫々種類別の

種類別の上奥地向数に単域さら、東に同倉田

強村事用 の倉庫さなら場

氏は語る 日本商工会議所金なごで連目奔走したが 会議所令なごで連目奔走したが 会議所令を商車地に適用する件 は尚外移、法制局方面に難色が あり極力領導館令によるとれる 望しておいたが未だ見越しがつ かない、輸入組合問題も色々の かない、輸入組合問題も色々の が出來たさいふからこれも一段 落を見たわけだ 七日糠燥途につくこと、なつた、海走中のさころ大樹用物を終り十一年以来離較の寒他で

日本品大量輸出

P

コ

近来の飛躍的進出ぶり

▲近艦壊太郎氏(内務省替保局事務官)十六日午後四時二十分養 列車にて新京へ 列車にて新京へ MARAGA

眼

齿一三七五钴電

が論だ▲日本品は、質廉くて品が 別論だ▲日本品は、質廉くて品が 良いのを夢んで迎へて異れる國に 行く、敢てこちらに痛痒なし▲日

大豆(裸物) 二百庫 出來高 二百庫 豆 粕 二十五 豆 粕 二十五五 豆 油 九五五 豆 油 九五五 土 豆 油 九五五 九五五 九五五 九 二千五百箱

髪させる場めに▲昭和六年から いは是非必要、バカもの共の眼

智易管理が具體化せんさする、報復開発

支部、去る十月機塚一掃、併しなやつてるた中國共産艦大連特

ら海外高見越ごにて聢りに地上海天為替休日にて材料 右宮社株券亡失致シ族ニ付定数第の一十二族ニョリ公告ス異議アル場合昭和九年一月十六日迄ニ申出ラレ 拾株祭自一五三號五〇稻岡德太郎

○號四五○

同人

刷

末御奉仕 本各地名 産・ 大連市溟速町九七番地 満日社印刷所 数



五拾株券自一八號九〇〇 同人 五拾株券自一〇三號五〇 石見虎吉 右株券自一〇三號五〇 石見虎吉 拾株券種 | ○號 | ○○稻岡照太郎 株券種類 番號 株数 株主姓名 株劵亡失公告





仕奉末年のたばた 特等上海モチ米 (3) カクマン醤油 カズノ子 カブマン醤油 カブマン醤油 カブマン醤油 カブマン醤油 若狭町交番隣た

구구구중 一五十 圓 八 十五 錢圓錢錢錢圓錢錢

申上げます種々御心配頂さました辱知諸賢に厚く御禮走訴を申渡され靑天白日の身となりました嚴正なる當局の調べにより十二月十三日不嚴正なる當局の調べにより十二月十三日不

昭和八年十二月十五日

騰



はいかに大連市が皇軍熱間に盤 すべきかな考慮したらごうか、 、今の中に動気してその目でボーナス景氣に潤うた市 中間人哉宋賈出

市

大豆續落

五五五八八八八限

内地休會にて 氣乘薄閑散 左

況中去り

三三五四 三三五四 三三五四 三三五四 他の鼓磨で味はへ



綿糸弱保合 戸特産

界各國酒類

·食料品

9

早々に御註文願上げ

生の

士限

なり、関係の流道高にも影響 (ないのである、又 ころ動くないのである、又 ころ動くないのである、又 では現在五

ではこの上ありませんけれど、あてはこの上ありませんけれど、お正月に

大事な職者に代釈のものがか、り をなさらればなりません。ひざい かなさらればなりません。ひざい がなさらればなりません。ひざい でおたのみになる方が安全です のが、一寸したものでしたらちがつ をなる方が安全です。

へて メーリンとられますが若し寒分色。 すい経経で前さ同様に上から響です。 こかが抜けましたら ガーセを潜水でゆるく終ってした。 での上をトンく、呼きあさを繋いた 地の上をトンく、呼きあさを繋いた 地の上をトンく、呼きあさを繋がた 地

よっては濡れた所だけ

揮發油とい ふものは脂肪の外何をこる力もなく矢鰭に擦 おってしまひます。いろってはあっが大蛭ですか ちなるべくなら水をお用ひになる

この

全國金滿家大番附

始めて本となった傑作!! 好評嘖々!本全集によつて

既に第三回増刷

定價各册

圓五

別に豪

込金五十銭を申受く

講談俱樂部」新年號に添へ

册で七十

揮發油でゴシ(擦るな

の上に落しトンく~さ上から叩き 柳のやうなものに水をつけてしみ・

したら、こんな理想能な贈り続け

は、物入れを作りますから、鶏真のや一段五寸のリンネルを一尺一寸さ、四寸、二寸に属切った光端は五分とて小二寸に属切った光端は五分とて小

りょせう。だがしからそれも御自 ゆくて、緑の种いたアレセントな

成可く水をお用ひなさい

大抵のしみは下のタオー

変した。 があさはそのま、自然に乾かせば大 なやうでしたら裏からヂカにアイ るやうでしたら裏からヂカにアイ されることも多いでせうが若しが されることも多いでせうが若しが されることも多いでせうが若しが されることも多いでせうが若しが ないでそのま、充分乾燥させ

日

のよい元な一つ二つ配し土の表面 のよい元な一つ二つ配し土の表面 のよい元な一つ二つ配し土の表面

雅致 のある松代館が出来

面白2ヶ馬ニナル

便船毎に澤山入つてゐます

重の窓をも忍び入る冷え

歲末同情週間

お求めになる際は

時 対とす、又需のふくらみかけた 時 対く出来ないで細長くやせてる るのは開いた時花の輪が貧寒で色。 も悪いから既全部は小さくさも対 のでしまだに需の小さいの 蕾の愛賞を拠へる必要が を記憶にして極や怖はほんのあしない。 概が非常によい機が状でするとか、 概が非常によい機ぶりなら機がまでして、 では、 りならば に背くらべ式に植る

かりの思ひも通べよきかなそのかりの思ひも通べよきかなその

なさけも身には必むらめ

か 7 こも

中の十月頃から毎月一回位の割に をかきつけを挺し口から少し池をふ き出します、ひきつけの登作時間 ですが、私に書間起る時は手足 がグッさ引つツて来るのを愛える がグッさ引つツて来るのを愛える | 本学 | 御文館で見ますご無態ではないかご思されます。 養作のはないかご思されます。 養作のはないを

けを起す

ですなり、 ですな自動がは一本人にひきつける ですな自動があるさいふ話し 難によってはあまり書されない の大温から純純を替されない は非常に治療が性難ですが整線 や突底の注意によって養性を が出来ます、 を整くすることが出来ます、先 と続くすることが出来ます、先

ることが必要です、家庭の注意します、いづれにしても一應器 ち騙権療法で割合に容易に治癒天性権能から來てゐるのでした

を少くして野菜食を出てし、 をせ、特に便道をよくし睡睑を 充分にてらせるやうにすれば除 たがまのやう酸の間に何かかま をかまのやう酸の間に何かかま をかまのやう酸の間に何かかま をかまのやう酸の間に何かかま い消化し易いも

かつけます、小さい四切の端を後



宮松關三郎

同に四に国

にふち稿をあてればよいのであり二つ折財布のやうにつくりまはり るのより壁つきの刺繍布を入れたます。これは矢腰りこのまゝ上げ

識新棋

餃十六 個特

切十五 價符

錢五十四 價特

一回位ひ さよ4旦つ危ふさよ時に心顫ふる 此の身世に生きつぐ事の由々も

對局者のことば

トニース は二十六にトアベキで は三十のまで三十一にファ さ黒は三十一にファ きましたが - 1 にカチ で 1 に 1 に 1 で 1 に 1 で 1 に 1 に 2 タク か 1 に 1 に 2 タク か 1 に 2 ア 1 に

一線ニ山ト積ンダ

1 學館發行 字生諸君 雜誌

新年號の書籍大附録 全國 大番附はし、信所総験員の大 書籍大附錄書籍大附錄

回配本

者の全傑作を集

を持つ著

き天

金滿家の

全國 振替東京四五10七 小學館

連 JQAA

●各府縣で一番の多額納稅者は誰か? ●日本一の多額納稅者は誰か? ●日本一の多額納稅者は誰か? ●日本一の多額納稅者は誰か? 目で分る

大賞品付える 学生間に 求が下サイ でもない。ほんでないと 懸愛は努力だり あげることだ

あなたの生活を 感激とは 讀後支 新子の卷、多美枝の卷、 一番、多美枝の卷、 一番、多美枝の卷、 一番、多美枝の卷、 一番、 によってばらしさ によっ女性が戀と職業と生の卷、多美枝の卷、曉子の卷

を浴びた稀世の名作! を浴びた稀世の名作! を浴びた稀世の名作! 新総受道の提唱 が山型といふ男性のタイプを確立させて、 海大で一型するに純情可 を他の場仰の的となった 海天下 では現代世

梅病 院医 ル人・複雑楽映場広西 こ町河三市連大 七九八七話章





新 夏二年込









心置きなく浸る

積雪を冐して

(警日) 警日 歌世歌にはては小包野でを考慮して年末臨時扱を為すここ、なつた歌便は野女左の施りである、小包歌便湖差出しについてた記御注意野の上の近りである。

分會長大會

各機關が參列の下に

大石橋協和會辦事處

俗場が欲し

満鐵社員のでは遠慮が要る

四平街市民の熱望

桁果は富局が睨んだ通り 奴意番理中であるが事實 件さして不正行為か洗ふ 件さして不正行為か洗ふ

誕生した滿洲國基督教靑年會

【安東】滿洲の基督教青年會は現在

小正株屋退治

地元株式ブローカー檢擧か

鞍山署の年

で履歴書機幣人を係へ申込まるべ一住上工電氣熔接工の有經驗職工な

常務取締犯

は世下年末特別響成中であるが、

に至るまで非番薯更も召集大警戒 を診験がを開始する成で、強勢盗 を診験がを開始する成で、強勢盗 を動きがを開始する成で、強勢盗

各戸に於ても特に細心の注意を搬

の臨時扱ひ

キンク新年號

奮發

東京 高比須町四六アバト階 東上六、八貫三〇 能望町 東上六、八貫三〇 能望町 東

鞍山署 晝夜兼行の活動

人口が急増しない限り安

海南

も洋々

市内空地整理の計畫進捗し 都市計畫の必要起る

安東には一ケ所の空地も なく明後年来には空地だらけであ ので明、明後順年度割の分も記載 ので明、明後順年度割の分も記載 が建築さるここでは離ふの餘地 のឈ年度である本年は十七代、一ち質施した市内空地整理三年計最に安東』安東地方事務所が本年か

でであってこれがため安東の代をでであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであってこれがため安東の代をであるがその他も大部分は資性をであってこれがため安東の代をであるがその他も大部分は資性をであるがその他も大部分は資性をである。

局でも実備的成党に着手せんさ に行告りばつたりにやつて行けば に行告りばつたりにやつて行けば に行告のでなるべく撃く勝来 の見透しを附けて大都市部憲を掛 の見透しを附けて大都市部憲を掛 を が解談され地方事務所監

土地を要するものは適常

全日本スケー

愈よ來年二月華々しく開催

地元安東・躍起の淮

かりて、変ものは土地難であったが次に来るものは土地難であったて空地が姿を消すのはよった。 東の住宅まし 魔大な。これ等の大きな壁物や 野球場や國際

数こた驛には小學校生徒を始め多一時五十分任地に向け家族同伴出 郷路總局人りさなり十五日午前十 銀路總局人りさなり十五日午前十

氷上界の最高峰

も大選手数名を出 わ 苦 心を 揃って

機嫌映畫花形大寫真帖を

獨立守備除

意書を賦存して物財型集に着手し東市民の愛市心にうつたへて一般

「映畫花形大寫眞帖」は----

御覧になれば、すつかり分ります。

粘で、一見して誰でも映画通になれるので大声報! を高級グラビヤ印刷にして殺表した二度と得難い大寫眞妻面に最近の素質を添へ、駱鹿、年齢、趣味、田身地等」の表質を添へ、駱鹿、年齢、趣味、田身地等

「大石橋」獨立宇佛第〇大際は十七日午前十時餐園時列車で熊帝城 大宇備隊にて〇〇甲の部隊を実に低 地に耐ふ事さなつた、北滿の魘寒 に慣れの兵主諸君の辛素は書人の に慣れの兵主諸君の辛素は書人の 本紙愛讀者御優待 ● 「富士」新年號は、この

少女 給仕数名至急募集十四歳 上が十七歳迄本人を募集十四歳 「三、長雄部」 あたらしや 「三、長雄部」 あたらしや 「三、長雄部」 あたらしや

看護 婦及附添婦募集派遣多忙 電話八六四二番 電話八六四二番 電話八六四二番

大寫眞帖つき二册で六十錢!!

で存しで

川崎弘子さん松竹蒲田の名花——



經常學、極為年之本學 歷·意·味·齡·名。 出。? 娛一? 身之 樂? 地·?

フ創一所自衛澤定賣買自家選請
大連市磐城町五八一司三七十十 白帆

早川上図 大連市西蓮九三常磐橋剛匠 一大連市西蓮九三常磐橋剛匠 一大連市西蓮九三常磐橋剛匠 一番

性處病

四公園町六九 数科婦院

・天帆高級御化粧紙は

すか? 満日案内

東天加茂町一三 池昇内

店時 店員數名採用、本人來談店員 高麗斯一場 三谷 商店信濃町市場 三谷 商店店員 商排學卒業計議前後、本人來 医肾髓的 清麗堂 電八四五七番 連續街 清麗堂 電八四五七番

共 湾 寮 電三六六三

家政婦 震語四三二五年家 政婦 震語四三二五年

古着古経具高信買入日隆町 れじまや電共大〇一番 電話 と 会正 四十二十八十二日 東京で 新観演奏

附添婦派 會員至急募集所 會員至急募集所 會員至急募集所 會員至急募集所 會主 。 董 獎 上 崎 哥 シ 電話〇二八三番

家政婦派遣

沒多忙會員至急募集 課**心看護婦會**主 整婆 三浦 芳 子 聖德第一丁目三四六

病弱な人に切に対すめ致じまで、水松家の「まむし」
・小松家の「まむし」
・小松家の「まむし」

日掛・蒋狹町三〇帝友ピル

三圓五十

邦文 タイピスト短期養成

(西廣場交番裏通角) 摩光社 西通十七番地

大連系畜院

で 費其他家畜類診療 関其他家畜類診療

はまず 小林又七支店

品

卸出立衣裳 闘調さかい本店

牛乳 パター、クリーム

東門の大氣堂へ 原寫版の御用は

中共同浴場施設の如きは一般市民教師会配、町名吹正、共同浴場等といい、就会の上れば風指に達がない、就場所の場所、皮革工場、

往年ラデユーム激射が低てられた「最起設を希望してゐる 整急施設の一つではあるまいか、 てゐるので一般市民は斯うした浴 繁急施設の一つではあるまいか、 てゐるので一般市民は斯うした浴 で一般市民は新りした浴

撫順侵入の拳銃强盗

大格鬪の末一網打盡

ででは、一大石橋。 満洲國協和会大孫樹城 日 つ 日本際祭、地方事務
「大石橋。
「大石橋。
「大石橋。
「大石橋。
「下にあり
「下にあり
「大石橋。
「大石橋」
「大石橋。
「大石橋。
「大石橋。
「大石橋。
「大石橋」
「大石橋」 C三一つで王は人質拉致九件、强 関の一味、王鳳山C二三D祝世有 取調べの結果石犯人は緩血俠賊

吉林の感じは 京都のやうだ 佐藤司令官吉林へ

株主總會は十五日午後二時から同一回日本人鮫鉄丁の報告は、「一日午後二時から同一回日本人鮫鉄丁の第三回臨時」製鋼所では建設

昭和製鋼所

株主總會

東保は各方配に非然なセンセイシ 事代は各方配に非然なセンセイシ 事であるが彼等は既に恐続方配 に高飛びせるもの、如く歌長に於ても殿 のため新京より木田警節離以下二 のにあかがなるもの、如く歌人捜査 のため新京より木田警節離以下二 に高飛びせるもの、如く歌人捜査 のため新京より木田警節離以下二 脫獄犯人搜查

際東 郷 元 加 職 名 筆 附靠西鄉南洲翁斯軸名筆 ても順日く重要な携帯便利の一型書籍、活社會のありとあらゆる新聞、新知識、新知識、特別文相序・ポケット萬代

ボケット萬能大學者!

亲言亲矢論 辞典第一附錄至三十頁8回<

牛乳 バタ、クリーム ※州牧島 電話六一三四番 ※州牧島 電話六一三四番 単数何銀塔通り

★黒町一〇六大盛館第二十〇五二 大滅館の温い御部屋へ 大滅館の温い御部屋へ

17日本計奏大連薩摩町九五 御座敷十餐より三餐

新記録! 特價六十錢

●外に掛軸用三大附録

●本誌―約七百頁

御使は富士へ

坠端说的昭洋行

本書 諸根線ハリ炎男門原院 演送明二〇一電車停留所西 派送明二〇一電車停留所西 は密東百官店 大部へ 大部のやけ部へ 電話三一七一番 電話六八二四番 地方幣局直 第二胃の薬を 電話六六八八番へ

實際をいて買はぬ人なし!安さ、立派さ、日本第一!

包紙

カレ

與横山大觀画伯 雕 名画

賣切れぬ中央なるお早

再び決して手に入らず!

大上史的合言主義 [叠日] 遠河上程扇の委集りするに離からず圓滿葉液を認念する為め撮影し十二日午後祭時態上に獲る一ページはやがて來る各外國の滿洲國際數されたがさるに離からず圓滿葉液を認念する為め撮影し十二日午後祭時態上で獲る一ページはやがて來る各外國の滿洲國際數されたがさるに離からず圓滿葉液を認念する為め撮影し十二日午後祭時期であるに離からず圓滿葉液を認念する為め撮影し十二日午後祭時

大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家は左の通りである 大同元年五月二十日漸洲國體 をに眺めてゐるが、頭に厳志家の 寄贈せる篤志家はたと本 大同元年五月二十日漸洲國體 をに眺めてゐるが、頭に厳志家の 寄贈せる篤志家はたと本 大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家はたの通りである 大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家は左の通りである 大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家は左の通りである 大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家は左の通りである 大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家は左の通りである 大同元年五月二十日漸洲國體 意志に添ふやう第二回目の貧者軟 寄贈せる篤志家は左の通りである

▲百十七圓四十銭春日町 ▲百圓水曜曾▲白米十弘 七番地千代事建山かめ 七番地千代事建山かめ 大番地千代事建山かめ 大番地千代事建山かめ

遼西一帶の婦人

愛國婦人會組織

會長外役員を決定

ボーツ満洲國の活躍こそ内外第で明くる大同三年度に於け

まに限止されて目的な変するに到 の髪加は関邦支那の理不数なる反 の髪加は関邦支那の理不数なる反

に於て滿洲國が無 に於て滿洲國が無 に於て滿洲國が無 に於て滿洲國が無

市協會は北米ロスアンセルスに 対いて関かれた第十回國際オリー をにから言語され、右に對し同委 員會はその手織不備の點を補足 されたき旨返電して來たが期日 初迫のため漸洲國側は参加を斷 念され 大同二年五月二十日第十一回 オリムビック大會委員會完正式に参 たこ、たし二年五月二十日第十一回 が近のため漸洲國側は参加を斷 の途新京を通過せる嘉納治五郎 の。

開館を宣

大同三年の活躍

對外進出への足跡

本来の中等學校に對する志順者 で、下、十六日午後一時より 数字線にて帰京する地である 本工名、轉任による轉學者各 こいふのであるが、これに對する 電子乳 教育に対した地に出 が、 一次程度で特殊の増加な強想する不安は大 この職合離脱に對し地委さしての に除着す上日港南着十八日飛行機 お育には親許かはなれた地に出 いで逐次各誌館の完成を期する機 の融日滞在二十一日午後九時大連 お育には親許かはなれた地に出 いで逐次各誌館の完成を期する機 の融日滞在二十一日午後九時大連 な 「事困難な関係上其の就学可能 いで逐次各誌館の完成を期する機 の融日滞在二十一日午後九時大連 な 「事困難な関係上其の就学可能 いで逐次各誌館の完成を期する機 の融日滞在二十一日午後九時大連 な 「事困難な関係上其の就学可能 いで逐次各誌館の完成を期する機 の融日滞在二十一日午後九時大連 な 「事困難な関係上其の就学可能」 で、逐次各誌館の完成を期する機 の配日滞在二十一日午後九時大連 な 「事困難な関係上其の就学可能」 いて逐次各誌館の完成を期する機 「の配日滞在二十一日午後九時大連 を で大きくする必要から第二高 「申合せたが、十六日午後一時より」 数安を線にて帰京する地である を で大きくする必要から第二高 「申合せたが、十六日午後一時より」 数安を線にて帰京する地である 内外に期待さる

奉天地委懇談會決定

す

(可認物便郵種三第)

中等學校增設

請願書提出等具體的運動着手

吉林の全學校に

教育映畵を上映

中間的映畵教育辦法

要人の日本視察 沿岸縣

医チチハル』アムール沿岸各駅要 人は日本の完備せる監練度並に交 人は日本の完備せる監練度並に交 人は日本の完備するご共に、外務管交化 事業部より補助金ごって施動中額 財産申請するご共に、外務管交化 事業部より補助金ごって施動中額 事業部より補助金ごって施動中額 事業部より補助金ごって施動中額 事業部より補助金ごって施動中額 事業部より補助金ごって施動中額 事業部より補助金ごって施動中額 事業部より補助金ごって施動中額 事業部とが、當時治安正作のた うにであつたが、當時治安正作のた り齢吸なく越郷中のこころ、工作 からでいたので十五日出数し また、一行の経験には、次の通りで といったので十五日出数しまた。 ◇十五日出發渡日 員高宋芳、同王德ペ (木鵬縣) 教育院長王玉生、教育委員計延 後、同業振寰(通河縣)教育局 長李玉之、教育委員田受昌、同 彭族學

ダンサーの 陳謝で 解決

して圓滿なる解決 サーの騒響事件は、

歳末氣の毒な人

集まる純情の數々

奉天では第二回救濟

野上大業畵伯

大方面を観察する 新春早々に旅大場 低甲も西廣場小學

四日間の入場料

全部を寄附

新京同情週間の美談

北守備隊長寮藤二郎合地に轉載偉動を輝いた【四平街】南洲 でないので同氏の に重つた大脳行 でないので同氏の

一度、二十日までは中警成、二十日 では中警が、二十日までは中警が、二十日まり小警ではかけて活った機大警戒に全力を続けて活った。

なり半身不廃の味気なき輸出を送べ幸にして脳径血験作後中風病と 最も多く襲はるゝ年 海貴來の適應症



返品返金自由・古帯道具の舩塚

電話 7543 4379

責任販賣を以て出來得る限りの御便宜を御計り致してをります

御來店の皆樣へは豐富なる在庫品を用意、返品返金御自由と云ふ比類なき

大山通三六、電二、一八一八

七百名の大宴會より簡單一品料理 迄邦人唯一の經營、滿渊一大北京料理、

街鎖連連大

忘年會、新年宴會

列 5ます様御願ひ致します。 にお願ひする事になりました トラカン 全店商品二割引より四割引 四圓五十錢本引 何卒御來店の上御高覽御買上げ下さたので左記の如き大廉價を以て皆樣 電話 の程を御行るの程を御行るの程を御工 前前前

原脳溢血の症

くてゆない、のぼせる、其他様々ない、時々関係がする、変間楽師ができには耳鳴がする、変間楽師ができ

人物心証の原因症

歲末謝恩賣出

中

西亞

皮

日覺症状の主なるもの目覺症状の主なるもの

識恩 H

テン、カワウソ、モセー・カラツコ、銀狐、赤狐、白狐、カムチャツカラツコ、 上手・ ショール種々其他毛皮類各種豐富 荷着

リア毛皮商会

大山通(三越並) 電話三六五六番

建学 電力四七八番 聖德街三三二五

外套、皮外套、婦人、子供オーバ、種々、ツカラツコ、アメリカラツコ、アストラカン 割引

アイスホツケイ

て同好能がの髪 ケイチングの刷方に可成幾の始めにあたつ ピードスケイチングさフィのがあたった。

なければならば、 と

競技の要領 大連氷上競技聯盟

◆…之は直線的に前に出るより

方を開発を平等に使ひ、左右偏頗りた持つた場合鬼性の平均の取り であってキックする前には必ずであってキックする前には必ず イガーですが何故必要

二十五町坂菊郡本京東 行洋合河元 党政總本日 二八一六四京東菩提 二一五川石小岳電

帥真蹟

附錄·掛軸用) もふさはし

(は回一第) る躍肉き湧血

てゐる。

リ覺悟せよ をマゴつく

選擇自由の

新型を豊富に取揃へて

値段が下りました!

海、イリジ

一日本へは恰度い

新入荷

RTAビクター ラヂオ・エレクトロラ テーブル型 RE-40



最高級ラヂオ兼用電氣蓄音器

長時間レコードの演奏出來る電氣蓄音器・最新式装置によろス・ ダイン五球式ラデオ・音調々節装置の完備・音色明澄 この完備した装置と性能が高雅な小型のキャビネットに收められ てあります

最寄の蓄音器店で一度御試懸下さいませ



大連市信濃

浪速町 電 4310

奉天浪速通 電 2698 新京大和通 電 2571

室內娛樂季

を

迎

て

器

來

る

超

ス

F.

1.

で頭痛をな

性

シ





最新式 各球式有り



機構·音質· 高級ラヂオ 分離受信: 普級品 4球 ¥36,00 ± 1

高級品・スーパー式 裁 延¥190.00まで 各球式有り

地带五阳茂加天奉 所作製機電線無中凶 所張凹天奉

靑

成るべく早目に・・・

九二番地

市場の 一川野洋ル店 一十七日より二十六日まで大あたり福券附合 一大日まで大あたり福券附合 一大日まで大あたり福券附合 一大日まで大あたり福券附合 門松用新荷着案內

各社とコード



父換會は



新型ラデオトロン六球式スーパー 第二回注文品入荷、賣切になら20 第二回注文品入荷、賣切になら20

歲暮御贈答以 番喜ばれる

0

!!世界 蓄音器とラヂ

RCA高級ラヂオ金七十五圓より金百五十圓迄 のRC・Aピクター オ新荷着

■天地方事務所宛に「ごうか年 【奉天電話】北平の消滅公所が

り 非常な横窓を被るから、さういふ 様の取扱いたほう、不足税として 既就を支援はればならのから年質 、 大は普通に軽着しては各員ともに

郵便物に對しても不足粉を要求 かだは日本の郵便切手を貼附せ

日があった、日があった、

日午前九時頃南廣場船越瀬店前で 寒さに向ひ凍りついた道路に交通 寒さに向ひ凍りついた道路に交通

自動車とサ イドカーが

を虚切りに新郷司保護間 を虚切りに新郷司保護間 上げを急いでゐたさころ十五目見 会では來る二十三日出餐 数日来婦人社員徹夜の熱心さで仕

記念碑建立

關係地方を行脚し資金募集

が世話役の一部である。

滿鐵新線の同僚慰問に

八形の贈物

満洲國郵便物に

支那の不當扱ひ

萬國郵便聯盟に加盟せぬごて

罪にも不足税を要求

七度の寒然風の吹きま

皇太后陛下が御台覽

滿鐵現業員の苦鬪狀況

要した影問後二萬六千個の常贈な 集した影問後二萬六千個の常贈な 来した影問後二萬六千個の常贈な であります。

てゐる

十六日小園子署に呼び

主権を執ったがか、る多数の含難

横濱靑年聯合團から

に、 (株正の上敷日中に陸戦者に送られ た際職した浦郷社はは銀底調なく を書 協和会館で試験を行つたが、一部 したもので、かつてこれ等の苦心、 (株) この程完成し十五日午後二時 昂庫線の線路修理の苦心、数圖、 がら石本線券部長官ら被関の下に 拉電、海克各郷の翅腔規僚を描終 がら石本線券部長官ら被関の下に 立電、海克各郷の翅腔規僚を描終 がいた石本線券部長官ら被関の下に 立電、海克各郷の翅腔規僚を描終 がいたこれ等の苦心、 がいたことに、 電流の線路修理の苦心、数圖、 がいたことに、 で、かつてこれ等の苦心、 がいた。 で、かつてこれ等の苦心、 がいた。 で、かつてこれ等の苦心、 がいまた。 がいた。 で、かってこれ等の苦心、 がいまた。 がいまた。 で、かってこれ等の苦心、 がいまた。 がいまた。 がいまた。 で、かってこれ等の苦心、 がいまた。 がいまた。 で、 がいまた。 がいまた。 で、 がいまた。 がいまた。 がいまた。 で、 がいまた。 がいまた。 で、 がいまた。 がのまた。 がいまた。 がいまた。 がいまた。 がいまた。 がのまた。 がいまた。 をはたる。 がいまた。 がいまた。 がいまた。 がいまた。 をはたる。 がいまた。 はたる。 はた。 はたる。 はたる。 はた。 はたる。 はたる。 はたる。 はた。

婦人社員の眞心

日

を消滅した加州丸は飛沫をあげて一
、
に高級中の萬銭をあってに凱旋兵一搬渡の中を一路日本へ向った

果北健兒に輝く榮譽

凱歌高き船出

の灣頭に

州州國 護路軍兵三、滿人旅客一一、ロ

洗濯會社

「ハルビン特電十五日盤」今順の ・ はいまく様にれー系素れて指標さ ・ にここ等から推して、背後に の ・ にのがあるのではないかと見られ 名で兼め北郷丁夫四名を探致し ・ であるが相次いで二回まで 國際別 ・ 作職における点質の診理は一般の ・ を ・ にはり大銀を ・ にはりた。 ・ にはりた。 ・ ないとと、 ・ にはりた。 ・ ないとと、 ・ はに乗客の一部は、 ・ 古本 ・ にはりた。 ・ ないとと、 ・ ないとと、 ・ ないかとと、 ・ ないとと、 ・ ないと、 ・ ないと、

當局取調ぶ

石井の三名、滿洲國人六、ロシア人一町死せる皇軍兵士三、死者邦人瀧尻、横田戦死せる皇軍兵士三、死者邦人瀧尻、横田 瀧尻、横田、石井の三氏 吉方より差押へて来た帳簿十敷那 ・ 古方より差押へて来た帳簿十敷那 ・ でなる場でな行ってゐた

契丹文化の跡を

冢共同で研究

天幕生活で多大の収獲を得て

鳥居博士一行が來錦

死傷者氏名

星軍兵士三名と

恐多し御尊影 奉燒式擧行 旅順小學が先駈けし

商工録を作製するとて

テキ物語

した【寫眞は人形】

馬賊の片割れ

待伏せて逮捕

掲載料を恐喝强要す

[新京電話] 最近馬賊が市内に満 ・ 大してあるここを探知した新京書 ・ 中への選供場所を突き止め十五 ・ 日夜半より附崎地境界総表所に張 ・ 日夜半より附崎地境界総表所に張 ・ 大力・十六日早朝六時彼等一味が

申込者に對しそんな常はない申込者に對して人な常はない

では十五日午前九時から徐庭では十五日午前九時から徐庭では十五日午前九時から徐庭では十五日午前九時から徐庭では十五日午前九時から徐庭 に於て莊園なる泰姓式を帰行

◆:◆ 人識り平域十二枚に及んでゐ では本年四月以來有見童 同校では本年四月以來有見童 同校では本年四月以來有見童

御懸終に起火し酸糖脂 後新調の産焼竈に納さ 後新調の産焼竈に納さ 後新調の産焼竈に納さ

而してその中には長くも雑屋の包装に用ひた新屋紙が をつて御歌をもわった

第ひ無事であった 第ひ無事であった 岩田津八郎、坂入竹市は薫に十月頃同社より 本署に召喚取調べてゐるが、右勝馬、大西計、中須可胤の四名

井正一、真 捜査をなら捜滅を聞ること、なつに職館に止 | 搬出するので高等係では酸酸的に

の種インチキが盛んに現れ彼れ

変重放戦 ニューニング 大の地方二日を押取し本書これを発発の一切、管理十二番

殿譲取識中であるが、標常絵楽の及び魅刀二日な禅歌と本署に連行

アル

ゼンチン

親日機關

開體が創立された一は日六日後國通』アルセンチ

沙尿器科

男門 (大院随意

貿易會社設立

館コット鉛筆

いひつくろつて申 放蕩の父故に く女給

今日街頭にほふり出さ 同情した警察が盡力

で反米空転の震撃な指権戦日機遇って大粋でモンテビデオの選米倉骸では見ばガルシーは日豊貿易食骸で砂長はガルシー

大連市西通り 大連市西通り

性患者に を奏せぬ の胃陽薬 てあた、その事を知つて本人で賣られ涙ながちも稼業を顕神奈川騒川崎吉岡櫻に整奴さ

彼女は父の絶へざる無心に脅 貧困者に寄附

三日大連衛戍病

込み単純に知り合ひの妹の姓名 でいっては大いに同様を寄せ他可願を出し働いてゐたもので外 た、馬樂は謝職金のうちから金五童諸舞踊の慰問會を開いたが、真 盗難頻々

切り後の大きのたる

職業を斡旋すること、なった

製作中の現金四十個な燃まれ大連 リ三十分までの間鑑けてあった外 リ三十分までの間鑑けてあった外 がかった外

郷銀工事はこの程験がしたので

★調度財産兩保に現計書部の建本調度財産兩保に現主要とは建連保が本方でストプールが本タイピストプールが本タイピストプールが本タイピストプールが、大学では、独道部のタイピストプールをには建連保が本質等 変出し不許可 瀬田五年 変出し不許可 瀬田五年 変出し不許可 瀬田五年

レコード(コロンビヤ)を診断すで、中等學校全後に非常時日本のでは關東歐勢海豚、市後所學務係を經て大連市内小學、市内小學、中等學校全後に非常時日本の

からずさ十五日大連警察保安安樂牌香煙は景部付の質出し

改組問題運動 通識社員會の



總會に代表派 遺さなり三代

はいへ何分會財務 相當神經を使つたものだ。 中に割込んで一記載じやうさ

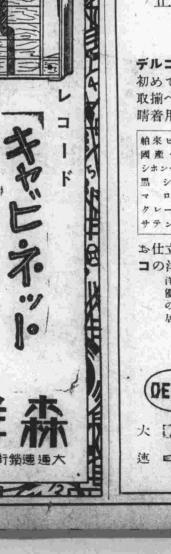
十六日午後所 に至らず小縮の餘り属出たものでしたがさ替して 々手を振して捜査したが遂に籔見のになった鰹飲 方では直に第十五一際処を派し色のになった鰹飲 に 職のされ行方不明さなり、角形 はてつきり紫癜運動と間違はれ押立て、東京際にうろつかれて 元來ダンス排幣の闘勝し動めや代表の一人の常任幹事曾田君、

の迷子の

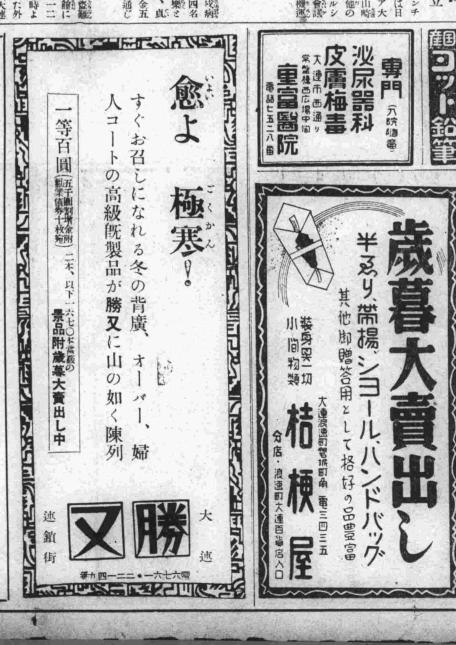
馴船ヤアイ

水上へ饗海丸捜査願

大サービス 連市連鎖街(電二二一五八番)







同情週間に寄附することに致しました 何卒御同情の御思召を以て御用命の程を 情義 日

本日の賣上高の五十分の一を滿洲社會事業協會主催歳末

代 五 七九行

曜は

滿日柳

一門の道も一歩より焼きり 一門の道も一歩より焼きり 一門の富も百圓の資本より 大阪市東属南久資寺町一丁目 大阪市東属南久資寺町一丁目 大阪市東属南久資寺町一丁目

出來ます

にて開店が

一百圓資本

もう歸ってらつしやるの

年末の辛苦も知られ

,供服品揃

日

はすぐ煮った

(南時に限り見) セーラー 大阪市東島ズボン製造卸 乗馬ズボン製造卸 阪港名問屋案内 O== O九九 番

治

軍総な淋病ではない、 淋毒・臓なく御相談せられたし。 病理を研究せしめあるを引

た)ミ云ふ、山城國城南田邊縣東四十奥なんと云つてもこの療法だ

東店に一切販売は責任を





科內科兒小





青空ホテ

(四)

皮肉に笑った。

神經痛を治すには

ゴム長靴

でも出

雪

雨上寒さには

品質水位·

り、全快の目的

多法 ΔΔΔ

型錄及見本請求する時は本新聞名を記入するこ

玩具製造卸

商

店

贈え美しき物 何より重寳な なくてならぬ モダン家庭に 化粧品セット 費 進 便 優 出 物 利 英 中 函 な で 語合脈

温 發賣元 泰東洋行

朝 !! 服

かそられ 000

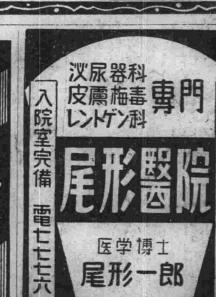
会社

商 祭

ッキング材料 スト會社製 定 店

18

英國夕



お終おくれよし

大靴の音が、 夜更けの小路にひび 一「この父がな~

ーコラス坊さんは、

あ、蠟燭も、おしまひになりさ

「あたしにも おくれよ」

子でした。

まで見てゐた本が、きふにくら

めてるました。

港の灯が蚤のやうに ニコラス坊さんし

「おや、だあれた。そこの子ごも

「この窓いに眠れないよ。おくれ 「ニコラス坊さんのマント、重い 「あゝ。おまへさんか。まだ眠ら

空が晴れてるのに、霧が深くたち

か、風ひくなよ」

で、子ごもたちに、かけてやりま

つも、ことはとづかな家なのにしな悲しいことがあるんだらう。い 「ニコラスですよ」

「どうしたさいふのだらう。ごんしちずさ ス坊さんの、大きた温かい掌があらがのお母さんの頭には、ニコラ 汽笛が、雪の中をなんごも、尾を

られたのですか。

三、明治維新の際に動功の多かつ



(担)第一回帝國議會 てごらんなさい。 我が國よりの輸出品 我が國ご印度での貿易品 前週の答

我が國への輸入品 ジャワ島…砂糖

タおちいさんが出かけやうさしま した。さころが何かぶれものなし スが近づきまし サテ、何でせうか 曜附録係」あてにハガキでお答へ た方は來る二十四日までに、大連 が考へてやってください。わかつ 市東公園町滿洲日報社內「滿日日

1、流れがゆるやかである。

たさいつてあませ

お忘れ物

サンタちいさん

毒蛇と一晩 山伊勢雅子▲海城根田米夫

ころ、いままですやすやを纏てる ふ人の家の子守むすめは、すぐさ 沖縄緊那覇市松下町新崎寛優さい たのかとらんさ、そばに縁てぬた た赤ちゃんが突然火でもついたや お金をためてるました。それがこ づかひろひあつめ、それな質つて 谷さんが代表さなって 止月から小学生たらがすてる紙く 買ってあげてくださいし ちにず何かあたたかいもので 「滿洲に働いてゐる兵隊さんた

渡

それで引きかへに本社でご褒美な 當総通知のハガキなあげますから た。大連市内の方には新聞設から いので競をひいて、今度は次の方 車輪でした。相變らず正解者が多 々にご褒美をあげることに 第七十五回の答 機關車の車 新京三原淳▲同西川篤子▲撫 丁五回の考へものは機關車の 伊藤隆▲同志津里ハル子▲同 當籤者 る最短さ一晩れんれしたわけです 之は感心な

珍安キュクリ

コラスさま

わたしは、このさほり、老ばれて こったおひだされてしまひます。 がさごこほりまして、大晦日には

おいでになりました。生きてゐ

るあひだ、その町の人たちをか

のおちいさんさいふのは、この

んのさころにきますれ。サンタ

三百十二年十二月六日になく

なりました。サンタ・クローズ

のレキアの都バタラさいふ町に 六百年ほごまへに、シリアの國

しまつて、この娘にまで心配かけ

= +

年 八 和

マントの裾をつかんだのは、女の 木造の家を貼らうこするこ、鏡し お金をつまんで、子ごもに手わた い泣き野がきこえますの つて、雪がふってゐました。 延

・のですわ」 んのせるではありませんの。わた 「いゝえ、ニコラスさま、お母さ しが、あたしが、家主さんのいふ

むかふの町につれられていけばい さほりに、今夜、船にのせられて

力試

(1)大政泰選さはごんなこさで 大政奉還について、次に答へ お答は來週出します で、共處に都 こ給ふた最初の天 で、共處に都 こ なった土地の名 五、我が國の政治上に起った大き 皇の御名をあげなさい。

(3) 奉還したのは何時ですか。 (2)征韓誠 を一人づいあげなさい。 次の事柄に最も關係の深い人

(2)下の關條約 その下に明治何年ごかきな 五、イマ が温暖である。 1、ヨーロップ

洲が割合北によ

3、多数の大汽船

イギリスにあつて世界で

た、ドイツが世界されてゐる。 イタリヤご我が聞こよく似 心には大いに利用 はあまり利用さ 、火山が多い

二、國會開設について、次に答へ

(7)武家政治の續いたのは、凡

界大戦の結果失つ 八、ヨーロッパ洲で我が國から大 使のいってゐる國は 工藝の盛な都食である。 名な大貿易港である。

イタリヤ、ロシヤ、トルコ、 ヤにあつて景色のよい 実しみこといく

1、本國の一部 ご海外 領地のたちのの主なものは

小使さん 代を献金 たいけんれくづ

| 株電三郎さんの四人はこことのおける場が関大郎、真殿総治、吉田龜磯神戸市の稗田小學校の小使さんの

てきならした娘の目は、世

質がかさなつてゐたのです。

かりました。破れた窓の下に、金

「ニコラスさまよ。ニコラスさま

のちいさんが、もうちきみなさ

観のおつさめの館がひびいてきま

娘は、お母さんの肩にミびついて

よろこびました。

につれられていかなくさもいゝわ よ。お母さん。あたし、よその則

雪はまだやみませんでした。

だまってふってゐました。 ふっては、つもりへつもつては

ニコラス坊さんは、

ニコラスさいはれて、



3

四十センチほどの蛇が一匹おち のです。その蛇は「金はぶ」とい

おったむつきかもってきて、称ち 「金はぶ」は子守さんの足にグ って沖繩地方でひごくおそれら ツ」さいったきりたふれてしま てゐる最蛇なのです。そのおち の中にこの「金はぶ」がまざれ みんなで最性な退治しました。子 ましたので、家中大さわぎさなり リグルリさからみついのです「ア んであたものなのです。このから

止射を康健 非常時乘切りの近道! 動布は血液の循環を良くし、新陳代謝を迅速 外に排出し潑剌たる英 外に排出し潑剌たる英 定價 二十銭 二十銭 全國各業店にあり 筋乳う 肉のす のコみ リウマチス ち

明日の精力を創れ 今日の疲勞解消

紙上講座

洲語

卅 九

課

5

穿りオファ

天へしエイアンメ

ち」にして置いて、一音で終始す

第三十三課の魚イ(ウ)

ん草の茹でたのなつけ

け合せあたゝ

高産製る誇に界世 油肝るれ費くよ番ー

發音上の注意

不愛不不洗魚海上海鹹 愛洗放放海不裡海水不 坐澡暑假澡多有邊鹹鹹 船 假 去 魚兒 去

り、赤味噌を潤い

特別で割りのば 地域をピフテ

した中に三十分ほどつけておく

皇の有編音であるけれざも、此場 合は調子がつかぬ程に極軽く数す れてここ

ふ意味になるが、

殺は本來第三 し言葉の思さ

分火がさほつたら上げ か大がさほったら上げ

鞋シェ(第十三課参照)

前週の答

ものでのばし肉なつゝ

いて悪き難た白菜の微塵に切った

てザットがめ、帯の心

む、織のやうな

豚肉を細くたゝ

「豆腐さ春菊の清汁」

新春本の 新春本の のみる。 味噌汁

(日菜で油揚の煮つ(は)

さらし夢ざん

東学のみそ汁

鰯さ卸し大根

日菜のみそ汁

高野豆腐の煮つけ

生卵さ葱のみを 朝

林檎んだう

んかった女

のた混ぜ構油を少して生美の終

3

子(1)五(7)*

下雨 は邦語で随が降るさいつ

* (ウンさつぼめてつりを言ふ気めに * ツイアンエイは彼く親つて口を がっていまればよいのである。

雨が降つた 知靴に穿かない 日傘は要らない 日線は要らない 一

無く切った形でも

3

通「からかさ」のこ

るから、(ツ)を養す

正午にも遙か南天の空低く太

夜が最も長く、書は一番知るにすぎません。だから一

目の入りも一年中で最も南寄りに間が書いてあるのです。日の出も

マア

デコチャンタラ

(日曜日

「好ッテオカアサン!

ハガシテドウスルノマー

カレンダーヨミン

歌のことで、その代り南中球のオーストラリアや南米ではこの日が東京です。北半球の日本などが更要の日に向ふでは冬至さいふわけ

オショウかツニナルーデショ

カレンダーがナワナレバ

日

てくはらい暦には何時何分何秒。一般な学至さ名づけるのです。健師な学至さ名づけるのです。健師ないた時間な

寒さにいちけてゐる生物に

ないのです。

りませんでした。大狐のものは凝やを細つてるませんでした。中には、自分たちがたちに書かせて見たのです。すると自五十名のうち、完全に書けたものはたった一

たちが飲ふ通り

笑ひごとでないお話です

ないで歌ってるた者ばかりあった事が今度はつきりわかったのです。

に地方のなまりたそのま、書いたものらありました。それで今まで日本の國歌の意味も知ら

も長い夜つびて冷えます。

至時分のやうに斜に暫く照らした

太陽の位置からいへば

ぶきな申上げてもい、理館ではあ」はそんなことはあてはまりません二日以後は、難んで独樹の御こと「柚子定規なここで普通の人間生活きた後の窓であるから、十二月廿一りますが、とかしこれは寒間上の1

國都土建界の

聯盟決議案を內示

鰻上りの物價颱風

て尚手不足の素晴らといます。

回

る來が春。の上の曆。 それでも寒くなるわけは? れから戻ります

一番短い冬至

るさ考へ易いのですが、實際はよこの日からほんさうの酸冬にな 至時分のやうに新に暫く照らしたす。 指角の巻の大きな太陽も、冬 すが、その質逆に寒いさいふのはすると常然一層あつさうなもので に照りつけるか、斜かひに態時間とあるのではなく、その日がマトモ かし地球上の寒暑は日ざ るさ皆然一 ました。そして緑純教育にも力を入れてるます。近頃成みに國歉かこの百五十名の見智職工院島の海軍工廠では小概格を立派な成績で斡覆した児童だけを百五十名見智職工さして選び

しからこ、に直白いことは太陽 さ地球との距離は冬至の頃から更 です。従つて見たうへの太陽の大 です。従つて見たうへの太陽の大

君ケ代が書けますか 意味がわかりますか

國民同盟結成

りの散物質に発く生活を脅かされ、経済を禁生活邦人は師走中の戦上 れに加へて銀は経べ高値を売して、計米常替は急戦下落して今日に入野米常替は急戦下落して今日に入 車馬戴まで値上げくの連續、大連では先づタクシーの値上れ大連では先づタクシーの値上れ 三角地帶討匪進捗

天野の歴主力は大孤山に入城、討正郷景文、鄧鐵梅等の部下は窓方 匪劉景文、鄧鐵梅等の部間後開始以來着々さして 日福雨園族を揚げるに至りまとたし歌喜、蘇生の思ひを見せ戸毎に 坦に流洲國の成立を知らなかった 明明りとでいる。新興の歴

事件射後以來先づ中央突破の果敢 多門將軍の凱旋 脱掠等式は午前十一時過ぎ新京執い

でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 表明心唯一の在野繁たる國民同盟が日此谷公倉堂で総盟式を襲行、総数に決定しまし、 武藤全權信任狀振呈突選氏が機裁に決定しました

士士

最も正しい認識

第量有含D及Aンミダイヴ

69 40 NOE

素養榮的濟經

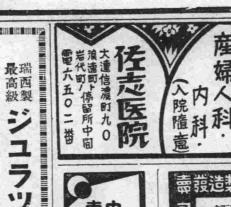


純良なる眼鏡肝油 肝油撰擇上の を誇る



支店所在地 すまし致渡先品現に時同と込拂御金回一第 奉天 商 安東 會 ... 瓦房店 同同大

> 市 器音蓄社各・・・・器音蓄オジラ 富豐庫在・・・・ドーコ



毒護造製薬膏の確的能効 す直に御用た達じます
取廣部な御利用願ひま

蒸餾水は毎日採餾シて居ます 院 隨

博医 **膨病其他**一思炎、胃癌、胃潰瘍、心
一思炎、胃癌、胃溃疡、心 学 自

水井婦人醫 電話 三 六 六 、 等話 三 六 六 六 等

電話 21819 街

捅 1=

カナデアン・クラブ・ウヰスキ

恋

ジュラツシア蓄音器 眞の肉聲… 機構堅牢 責任販賣

南内 井 科 灰

多少に拘らず御用命願ます

町

勢

振替口座/連三〇 電話 六 八 二 四 一個 話 六 八 二 四 一個 話 六 八 二 四



0

0

0

0

Ø

0

體

影

磃

號

號

磃

嚫

磃

账

値段は手頃。 凾代は無料

化粧凾

店商木鈴社會式株・舗本素の味・達用御省內宮